

令和元年版

消防年報



匝瑳市横芝光町消防組合

は し が き

この年報は、匝瑳市横芝光町消防組合（匝瑳市及び山武郡横芝光町で構成）の消防現勢及び令和元年中の消防業務に関する諸般の事項を集録し、将来の参考に資するとともに消防事情を広く一般に紹介するため編集したものです。

各統計は、令和元年12月31日現在をもって集録し、総務関係（9から15まで）は会計年度で作成、火災、救急統計等は暦年により編集したものです。

令和2年7月

匝瑳市横芝光町消防組合



目次

総務

- (P) 1 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図
3 消防組合のあゆみ
8 消防組合の組織
9 消防本部分掌事務
10 消防署分掌事務
11 管内市町の人口・世帯数及び推移・管内市町別の消防力
12 消防組合分担金の前年比較・消防組合予算の内訳
13 消防組合職員配置状況・消防組合職員年齢状況
14 職員教養派遣状況・年度別職員教養派遣の推移
15 職員特殊免許・資格取得状況
16 庁舎施設現況
17 消防相互応援協定締結状況

予防

- 18 消防用設備等設置届出受理件数
19 予防関係各種届出受理件数
19 火災予防条例関係届出受理件数
20 各市町別防火対象物一覧表
21 消防法に定める建築同意件数
21 各市町の年別同意件数(過去6年)
22 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)
23 管内地区別危険物製造所等の数
24 危険物関係申請・届出受理件数
24 各市町別危険物申請手数料徴収状況
25 年別危険物製造所等の数(過去6年)
25 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

通信気象

- 26 通信指令業務の概要
27 通信指令システム一覧
28 消防救急無線装置の概要・消防団デジタル無線機配備状況
29 月別覚知状況・月別気象状況

警防

- 30 消防車両現勢
31 消防部隊装備一覧表
32 救急隊の主な装備一覧表
33 特別救助隊の特殊装備・資器材一覧表
34 管内消防水利現況

令和元年版

消防年報

匝瑳市
横芝光町
消防組合

目 次

火 災

- (P) 35 火災の前年比較
36 管内市町別出火状況
36 月別火災発生状況
37 曜日別火災発生状況・時間別火災発生状況
37 火災発生時の気象状況
38 地区別火災発生状況
39 主な出火原因別の出火件数・初期消火活動状況
40 火災の傾向
41 火災種別出火件数の推移
41 過去5年間の死者を生じた火災又は
損害額2,000万円以上の火災発生状況

救 急 救 助

- 42 救急事故種別の推移・月別救急出動状況
43 市町別出動状況・市町別出動構成比
44 地区別出動状況
45 救急搬送人員傷病程度別状況
45 救急活動医療機関等収容所要時間状況
46 救急処置実施状況
47 医療機関別搬送人員
47 市町別休日当番医照会件数
48 救急講習会実施状況・特異事故概要(傷病者4名以上)
49 特別救助隊出動人員・活動人員状況
49 年別救助活動状況

災 害

- 50 その他の災害発生状況の概要
50 市町別その他の災害発生状況
50 月別災害種別発生状況
50 その他の災害発生の推移
51 津波の知識

消防団

- 52 消防団の概要・分布図
53 消防団の組織・消防団員と消防ポンプ1台当りの割合
54 歴代消防団長
55 消防団員報酬支給状況・消防団助成金・費用弁償
55 消防団機械現勢
56 市町別機械保有状況
57 市町別消防団員配置状況
58 消防団保有機械性能表
61 消防団保有ポンプ経過年数状況
62 消防団員の処遇と表彰制度

令和元年版

消防年報

匝 瑳 市
横 芝 光 町
消 防 組 合



総務関係

総務関係 (細目次)

1. 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図
2. 消防組合のあゆみ
3. 消防組合の組織
4. 消防本部事務分掌
5. 消防署事務分掌
6. 管内市町の人口・世帯数
7. 人口・世帯数の推移
8. 管内市町別の消防力
9. 消防組合分担金の前年比較
10. 消防組合予算の内訳
11. 消防組合職員配置状況
12. 消防組合職員年齢状況
13. 職員教養派遣状況
14. 年度別職員教養派遣の推移
15. 職員特殊免許・資格取得状況
16. 庁舎施設現況
17. 消防相互応援協定締結状況

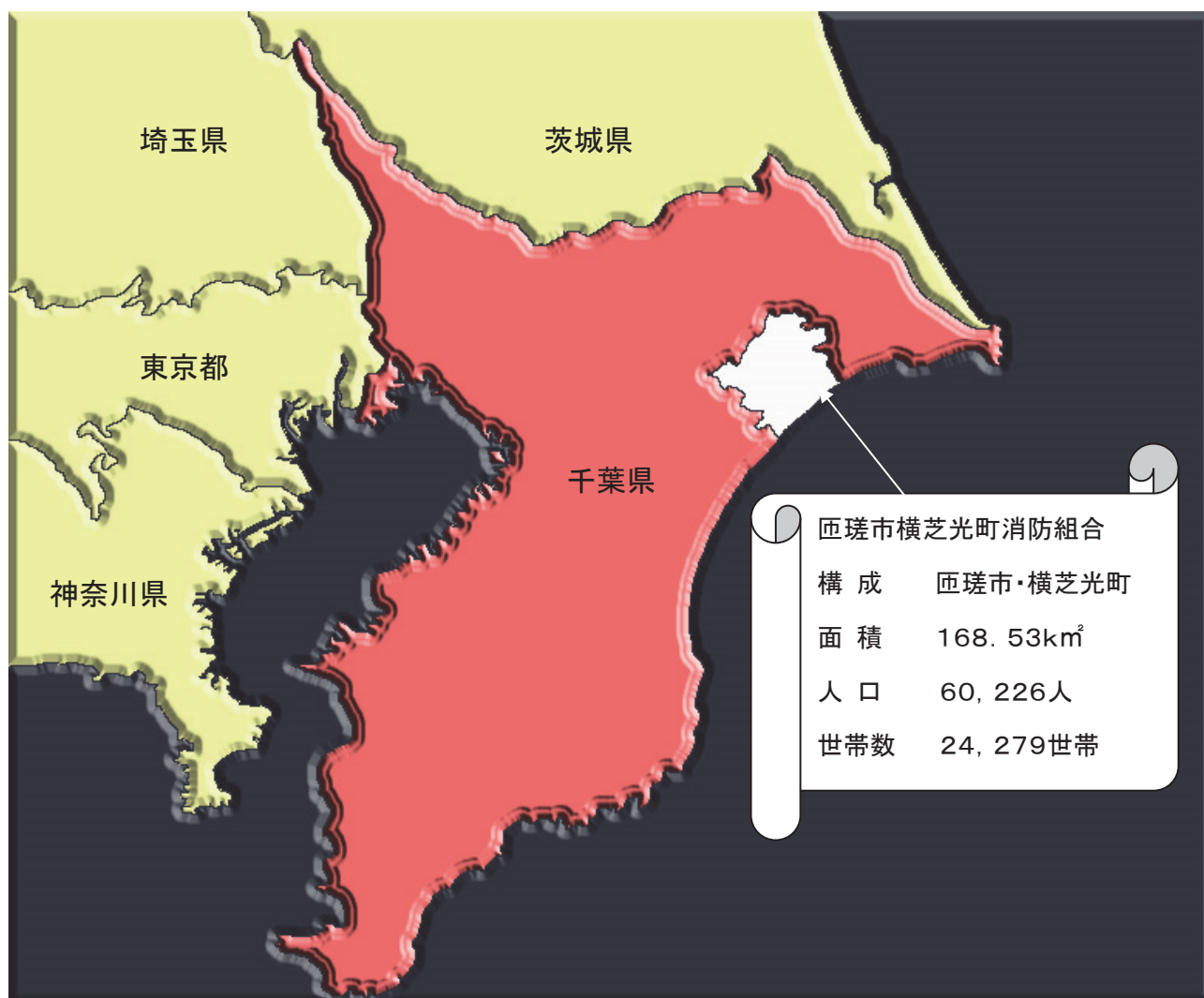
1. 消防組合位置・地勢・区域図及び車両等配置図（平成31年4月1日現在）

匝瑳市横芝光町消防組合（匝瑳市及び山武郡横芝光町で構成）は千葉県の東部のほぼ中央に位置し、県都千葉市からＪＲ総武本線、国道１２６号を利用約１時間、また国道２９６号が匝瑳市を起点とし、成田国際空港の南を通り船橋市へ通じています。

隣接する市町村は、東に旭市、北に香取市、多古町、西は芝山町、山武市に接しています。地勢はＪＲ総武本線、国道１２６号を境に北部は、ゆるやかな丘陵（１０ｍ～４０ｍ）が断続し、台地は畑、平地は水田と緑の丘陵の下に住宅が点在しており、南部は平坦地で、水田、畑地が土地改良事業により整然と区画され、白砂青松の九十九里海岸へと続いています。また住宅は、県道市町道沿線に集落をなし、ＪＲ八日市場駅及び横芝駅を中心に商店が密集し市街化しています。

気候は年間平均１５，９℃と温暖にして、年間降雨量１８２１，５ミリメートルで、管内を南北に２級河川の栗山川と新川がそれぞれ九十九里浜へと注いでいます。

管内人口は、６０，２２６人で前年より２７７人の減少、世帯数は２４，２７９世帯で４５世帯の増加、管内面積１６８．５３Ｋ㎡（人口密度３５７人／Ｋ㎡）です。

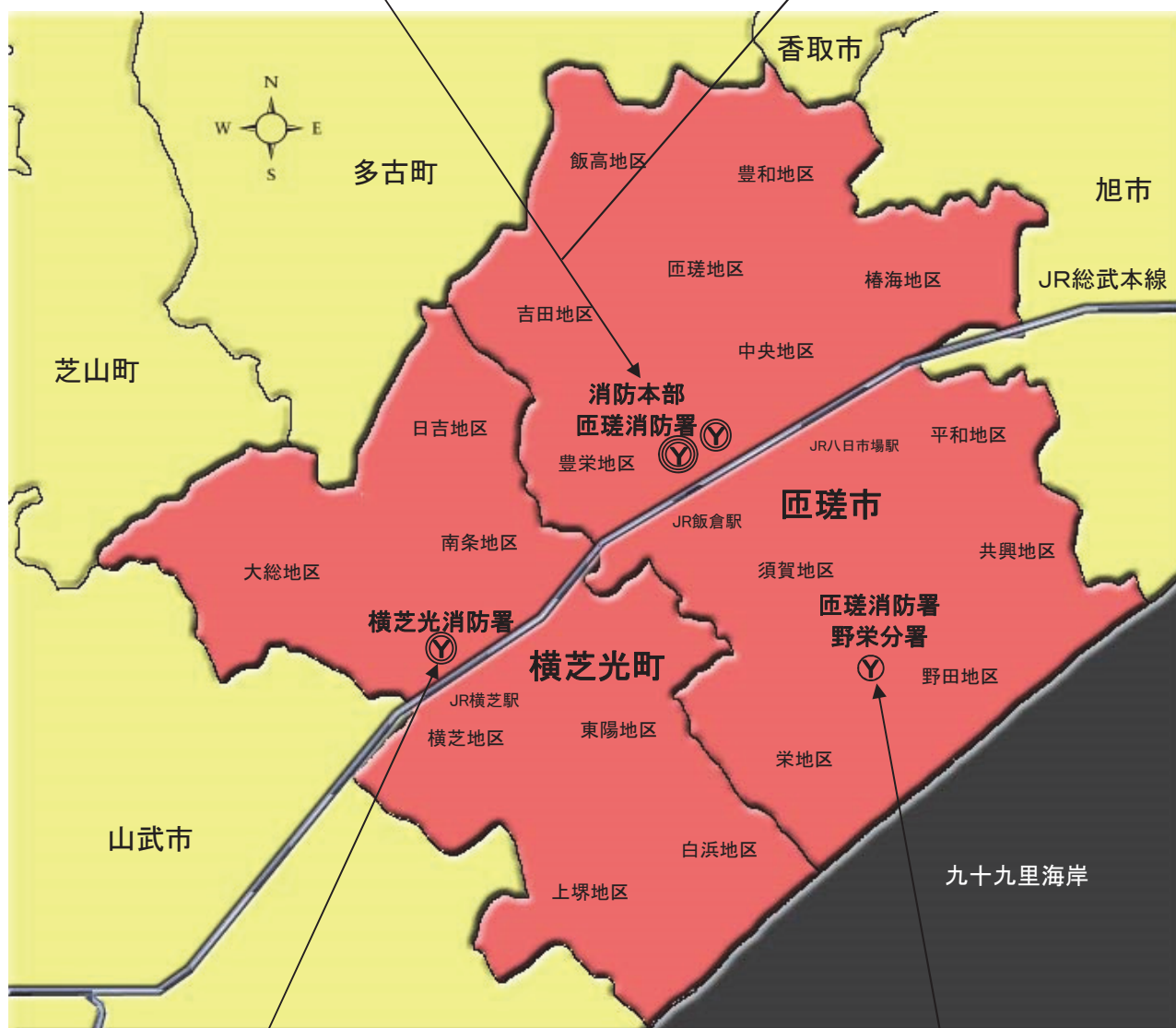


消 防 本 部

職 員	21名
指 揮 車	1台
査 察 車	1台
原 調 車	1台
連 絡 車	5台

匝 瑳 消 防 署

職 員	39名		
水槽付ポンプ車	1台	資機材搬送車	1台
普通ポンプ車	1台	救 急 車	1台
化 学 車	1台	指 揮 車	1台
救助工作車	1台		



横 芝 光 消 防 署

職 員	29名
水槽付ポンプ車	1台
普通ポンプ車	1台
救 急 車	1台
指 揮 車	1台
連 絡 車	1台

匝 瑳 消 防 署 野 栄 分 署

職 員	20名
水槽付ポンプ車	1台
救 急 車	1台
指 揮 車	1台

2. 消防組合のあゆみ

年	月	変 革
昭和41年	4月	政令指定により八日市場市消防本部及び消防署(八日市場市イ2105番地6)を設置し、職員16名、水槽付ポンプ車1台にて消防業務開始する。
	7月	普通ポンプ車1台を増強配備、職員10名採用する。
昭和42年	9月	救急車1台を購入し、救急業務開始する。
昭和43年	4月	八日市場ライオンズクラブから偵察車(赤バイ)を寄贈され、消防署に配備し消防業務開始する。
	11月	化学車1台を増強配備、職員2名採用する。
昭和45年	3月	八日市場市消防本部、消防庁長官から竿頭綬を授与される。
	4月	八日市場市近隣三町(匝瑳郡野栄町、匝瑳郡光町、山武郡横芝町)は、政令指定第62号及び千葉県指令第1159号にて八日市場市外三町消防組合の設置認可をうける。
	10月	消防組合消防本部、消防署(八日市場市イ2105番地6)発足する。
	10月	初代消防組合長に布施章氏(八日市場市長)、 〃 副組合長に熱田広司氏(野栄町長)、椎名彰氏(光町長)、椎名登氏(横芝町長)就任する。
	10月	初代消防長に越川好雄氏就任する。
	10月	職員10名採用する。
	11月	日本損害保険協会より普通ポンプ車(ニッサンパトロール)を寄贈され、消防署に配備する。
	12月	職員2名採用する。
	12月	山之内製薬(株)より救急車(ニッサンセドリック)を寄贈され横芝町役場に配備、救急業務開始する。
昭和46年	1月	職員2名採用する。
	3月	職員15名採用する。
	3月	横芝分署(山武郡横芝町横芝1164番地1)及び野栄分遣所(匝瑳郡野栄町今泉6685番地)の庁舎竣工する。
	4月	横芝分署(水槽付ポンプ車1台、普通ポンプ車1台、救急車1台、職員16名)、野栄分遣所(普通ポンプ車1台、職員8名)消防業務開始する。
	4月	条例定数69名に改正。
	8月	職員1名採用する。
	12月	職員3名採用する。
	12月	野栄分遣所に救急車(トヨタハイエース)を増強配備、救急業務開始する。
昭和47年	1月	職員2名採用する。
	2月	消防本部、消防署(八日市場市ホ715番地)庁舎竣工し、移転する。
	3月	職員6名採用する。
	4月	職員1名採用する。
昭和48年	4月	条例定数73名に改正、職員6名採用する。
	5月	千葉県共済農協組合連合会より救急車(トヨタハイエース)を寄贈され、消防署に配備する。
	10月	職員1名採用する。
昭和49年	7月	職員3名採用する。
昭和50年	6月	消防署に特別救助隊発足、隊長以下12名にて救助業務開始する。
昭和51年	3月	消防本部に指揮車(トヨペットコロナ)を購入配備する。
	4月	職員1名採用する。
	12月	指令室にテレホンサービス装置(5回線)を導入する。
昭和52年	3月	消防署配備の水槽付ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	4月	条例定数75名に改正、職員3名採用する。
昭和53年	3月	新東京国際空港周辺各消防本部、公団、町と航空機災害に関し相互応援協定を締結する。
	3月	千葉県より救急医療機関情報の円滑化を図るため、救急医療情報装置(端末機)を配備する。
	3月	八日市場交通安全協会の援助を受け、消防署配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。

	8月	日本船舶振興会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され、横芝分署に配備する。
昭和54年	1月	野栄分遣所に配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	3月	消防組合、八日市場市消防団は、消防庁長官表彰旗を授与される。
	3月	消防署の警防事務室及び指令室増改築し、竣工する。
	4月	職員2名採用する。
	5月	消防本部配備の指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
昭和55年	4月	指令室に指令台(B型救急指令装置)を配備し、指令業務の円滑化を図る。
	4月	条例定数80名に改正、職員5名採用する。
	6月	消防署に現場指揮車(トヨタカローラ)を購入配備する。
	7月	消防長に野口正雄氏就任する。(2代)
	11月	2代消防組合長に馬場幸太郎氏(光町長)就任する。
昭和56年	1月	野栄分遣所配備の普通ポンプ車を水槽付ポンプ車(三菱ふそう)に更新する。
	7月	職員1名採用する。
	12月	消防署に救助工作車(いすゞフォワード)を増強配備する。
昭和57年	11年	3代消防組合長に小川八郎氏(野栄町長)就任する。
	12月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	12月	消防署に高圧ガス(空気)充填所を新設する。
昭和58年	1月	指令室に消防用気象観測装置一式を配備する。
	4月	職員3名採用する。
	4月	千葉県防災行政無線が設置され、運用開始する。
	4月	千葉県消防設備保守協会より予防査察車(トヨタカローラ)寄贈され、消防本部に配備する。
	8月	山武郡市広域行政組合消防本部と消防相互応援協定を締結する。
昭和59年	3月	横芝分署配備の普通ポンプ車(いすゞエルフ)を更新する。
	3月	消防署配備の化学車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	職員2名採用する。
	4月	消防本部へ原調車(トヨタライトエース)を増強配備する。
	8月	日本消防協会より救急車(ニッサンキャラバン)寄贈され消防署に配備する。
	11月	4代消防組合長に佐瀬哲司氏(横芝町長)就任する。
昭和60年	3月	消防署配備の普通ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	県下63市町村、9一部事務組合が、千葉県広域消防相互応援協定を締結する。
	10月	横芝分署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
昭和61年	4月	消防長に伊藤忠司氏就任する。(3代)
	9月	横芝町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	9月	光町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	11月	5代消防組合長に小川八郎氏(野栄町長)就任する。
昭和62年	2月	野栄町防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。
	4月	職員1名採用する。
昭和63年	3月	消防本部書庫を建築竣工する。
	4月	指令室の消防無線基地局を増強更新する。
	11月	6代消防組合長に増田健氏(八日市場市長)就任する。
平成 元 年	5月	消防本部の消防用大サイレン老朽化により更新する。
	7月	消防本部へ電話ファクシミリ配備する。
平成 2 年	11月	7代消防組合長に斉藤譲氏(光町長)就任する。
	11月	横芝分署配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	12月	指令室の消防無線基地局の県波無線装置を更新する。
平成 3 年	3月	横芝分署配備の救急車(トヨタアンビュランス)を更新する。
	4月	八日市場市防災行政無線に係る遠隔制御器の管理運用の協定を締結する。

平成 4 年	1月	野栄分遣所建設用地(582.85㎡)を取得し敷地拡張をする。
	2月	消防署・野栄分遣所配備の救急車(トヨタアンビュランス)をそれぞれ更新する。
	3月	八日市場市外三町消防組合長期計画を樹立する。
	3月	消防署配備の水槽付ポンプ車(いすゞフォワード)を更新する。
	4月	条例定数102名に改正、職員4名採用する。
	6月	消防署配備の指令車(トヨタカローラ)を更新する。
	9月	消防本部配備の査察車(トヨタコロナ)を更新する。
	10月	消防長職務代理者に伊橋佳辰氏(光町役場総務課長)就任する。
	10月	職員1名採用する。
平成 5 年	1月	8代消防組合長に實川堅司郎氏(横芝町長)就任する。
	1月	消防長職務代理者に海保英之氏(消防本部次長)就任する。
	3月	消防長に古谷宣夫氏就任する。(4代)
	4月	職員8名採用する。
平成 6 年	3月	横芝分署庁舎全面改修する。
	4月	職員6名採用する。
	8月	消防本部配備の原調車(トヨタハイエース)を更新する。
	12月	野栄分遣所庁舎新築竣工する。
平成 7 年	1月	9代消防組合長に渡辺忠氏(野栄町長)就任する。
	4月	職員5名採用する。
	11月	無線局に救急波を導入する。
	12月	野栄分遣所配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
平成 8 年	4月	職員4名採用する。
	12月	消防署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
平成 9 年	1月	10代消防組合長に増田健氏(八日市場市長)就任する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	4月	条例定数を106名に改正、職員2名採用する。
平成10年	3月	横芝分署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	消防署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	指令室及び車庫を増築し、消防本部・消防署庁舎の外部を改修する。
	3月	指令室の指令台(沖電気. PD9300)を更新する。
	4月	11代消防組合長に江波戸辰夫氏(八日市場市長)就任する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	4月	職員2名採用する。
	10月	救急救命士1名誕生する。
平成11年	3月	消防署配備の化学車(日野レンジャー)を更新する。
	3月	横芝分署配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	野栄分遣所配備の連絡車を指令車(トヨタカローラ)に更新する。
	3月	消防本部・消防署庁舎の内部を改修し、救急消毒室を新設する。
	10月	救急救命士2名誕生する。
平成12年	3月	横芝分署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	3月	野栄分遣所配備の救急車を準高規格救急車(トヨタアンビュランス)に更新する。
	3月	消防署に消防救助訓練塔を建設する。
	4月	職員3名(うち救急救命士1名)採用する。
	10月	救急救命士1名誕生する。
平成13年	1月	横芝分署に救急消毒室を新設する。
	3月	消防署配備の消防ポンプ車(三菱ふそう)を更新する。
	9月	消防署特別救助隊に資機材搬送車を購入配備する。

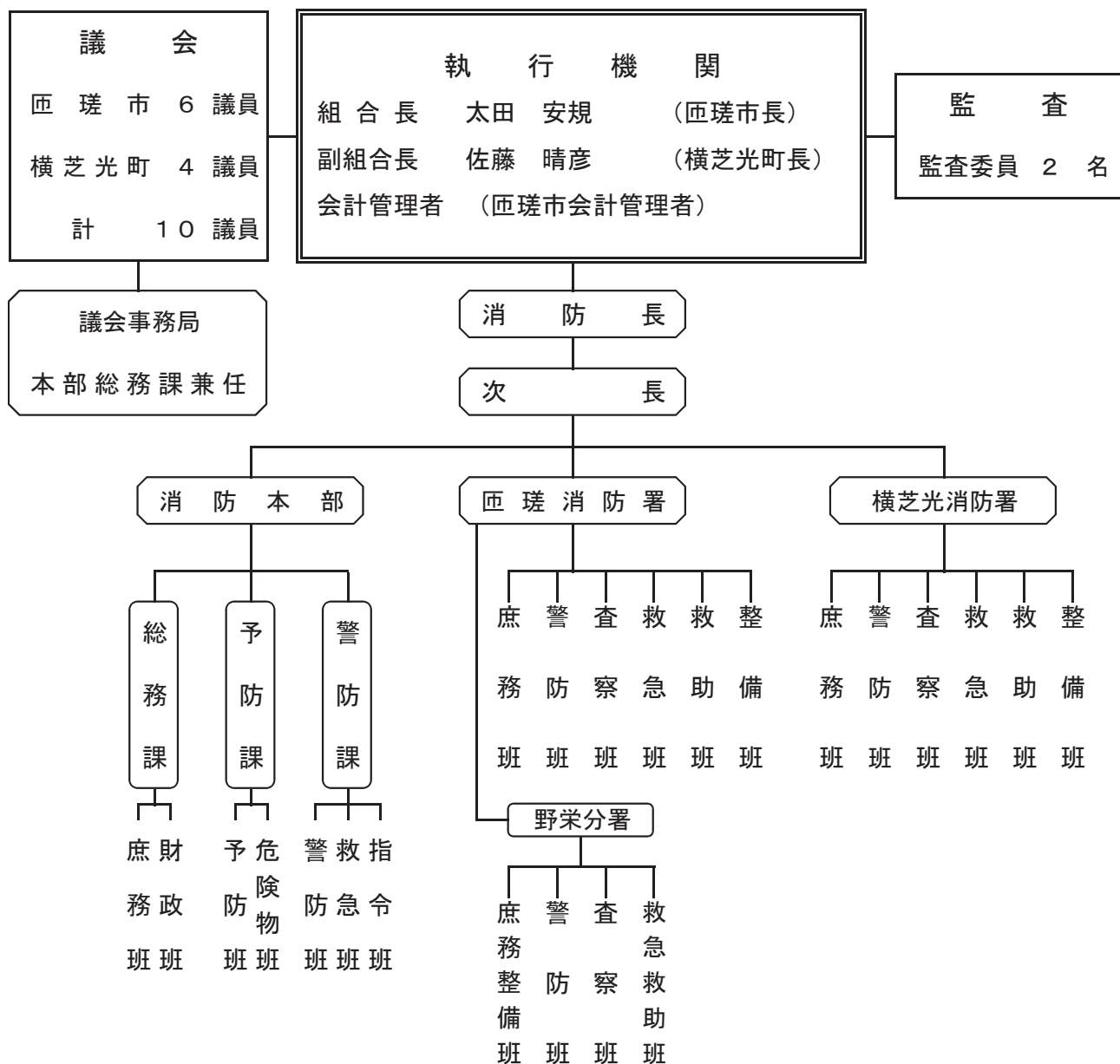
平成14年	3月	日本消防協会より赤バイ5台八日市場市消防団に寄贈され、消防組合に配備する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	6月	消防本部配備の指揮車(トヨタクラウン)を更新する。
	7月	消防署配備の指令車(ダイハツ・ハイゼットグランカーゴ)を更新する。
	9月	消防本部配備の予防査察車(ホンダストリーム)を更新する。
平成15年	3月	高圧ガス充てん設備更新する。
	4月	消防長に林明氏就任する。(5代)
	4月	職員4名採用する。
	10月	救急救命士1名誕生する。
平成16年	2月	消防署配備の救急車(トヨタハイメディック)を更新する。
	3月	横芝分署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
	4月	職員4名採用する。
	4月	野栄分遣所を野栄分署に昇格する。
	6月	消防署配備の指令車(ニッサンX-トレイル)を更新する。
平成17年	3月	消防用無線電話装置(市町村波、県波)基地局を更新する。
	3月	消防本部配備の原因調査車(ニッサンキャラバン)を更新する。
	4月	職員4名採用する。
	4月	救急救命士2名誕生する。
	10月	救急救命士1名誕生する。
平成18年	3月	横芝分署の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	4月	消防組合の名称を匝瑳市横芝光町消防組合と改称する。
	4月	消防署を匝瑳消防署に改称し、横芝分署を横芝光消防署に昇格改称する。
	4月	指令課の指令台(富士通フローリアンⅠ)を更新する。
	4月	職員3名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成19年	2月	緊急消防援助隊用支援資機材(エアーテント)購入配備する。
	4月	消防長に宇野智氏就任する。(6代)
	4月	職員3名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成20年	3月	匝瑳消防署配備の水槽付ポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	消防長に並木茂氏就任する。(7代)
	4月	職員5名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成21年	3月	野栄分署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に変更する。
	4月	職員5名採用する。
	4月	救急救命士2名誕生する。
	9月	救急救命士1名採用する。
平成22年	2月	12代消防組合長に太田安規氏(匝瑳市長)就任する。
	3月	野栄分署配備の水槽付きポンプ車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	職員5名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
	5月	匝瑳消防署配備の救急車を高規格救急車(トヨタハイメディック)に更新する。
	9月	職員1名採用する。
平成23年	3月	東日本大震災が発生する。(11日14時46分発生)
	4月	消防長に秋葉辰男氏就任する(8代)
	4月	職員6名(うち救急救命士1名)採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。

平成24年	1月	匝瑳消防署配備の救助工作車(日野レンジャー)を更新する。
	4月	職員6名採用する。
	4月	救急救命士2名誕生する。
平成25年	1月	横芝光消防署配備の救急車を高規格救急車(日産パラメディック)に更新する。
	2月	通信指令業務をちば消防共同指令センターに移行、同時にデジタル無線運用となる。
	4月	消防長に石毛正行氏就任する。(9代)
	4月	職員7名(うち救急救命士1名)採用する。
	4月	救急救命士2名誕生する。
平成26年	3月	横芝光消防署配備の水槽付きポンプ車(日野レンジャー)1-Bに更新する。
	4月	消防長に林秀郎氏就任する。(10代)
	4月	職員4名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成27年	3月	匝瑳消防署配備の指揮隊車(トヨタハイエース)を更新する。
	4月	消防長に安藤昇氏就任する。(11代)
	4月	職員5名(うち救急救命士1名)採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。
平成28年	4月	救急救命士1名誕生する。
	6月	アナログ無線を廃止する。
平成29年	4月	救急救命士1名誕生する。
平成30年	3月	野栄分署配備の高規格救急車(トヨタハイメディック)を更新する。
	4月	消防長に片岡一明氏就任する。(12代)
	4月	救急救命士1名誕生する。
	9月	匝瑳消防署屋上防水工事を実施する。
平成31年	3月	横芝光消防署配備のポンプ車(日野デュトロ)CD-1に更新する。
	4月	消防長に佐久間三喜男氏就任する。(13代)
	4月	職員2名採用する。
	4月	救急救命士1名誕生する。

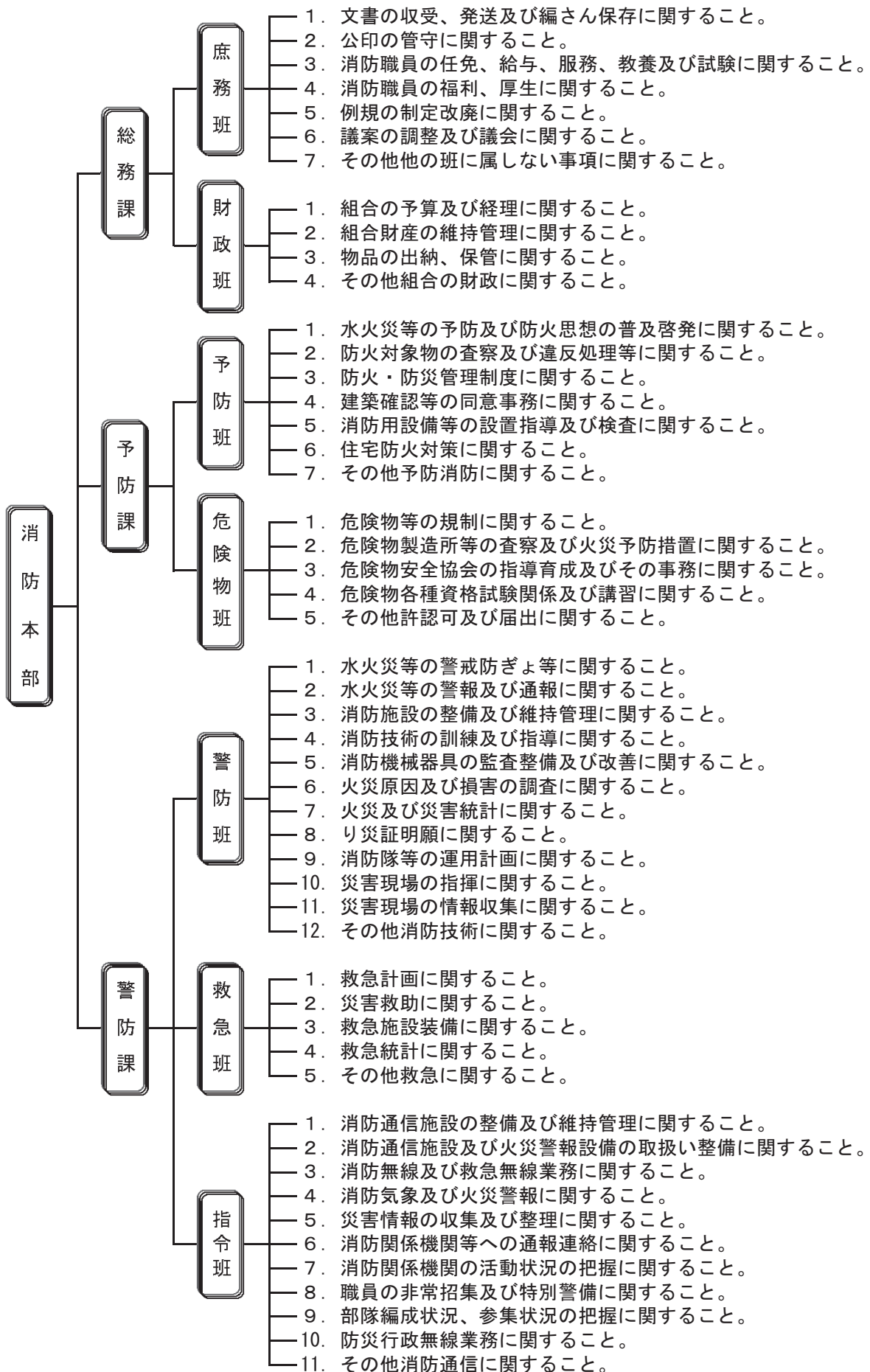
3. 消防組合の組織

匝瑳市横芝光町消防組合の執行機関は、組合長、副組合長及び会計管理者からなり、組合長、副組合長は構成市町長の互選により就任しています。

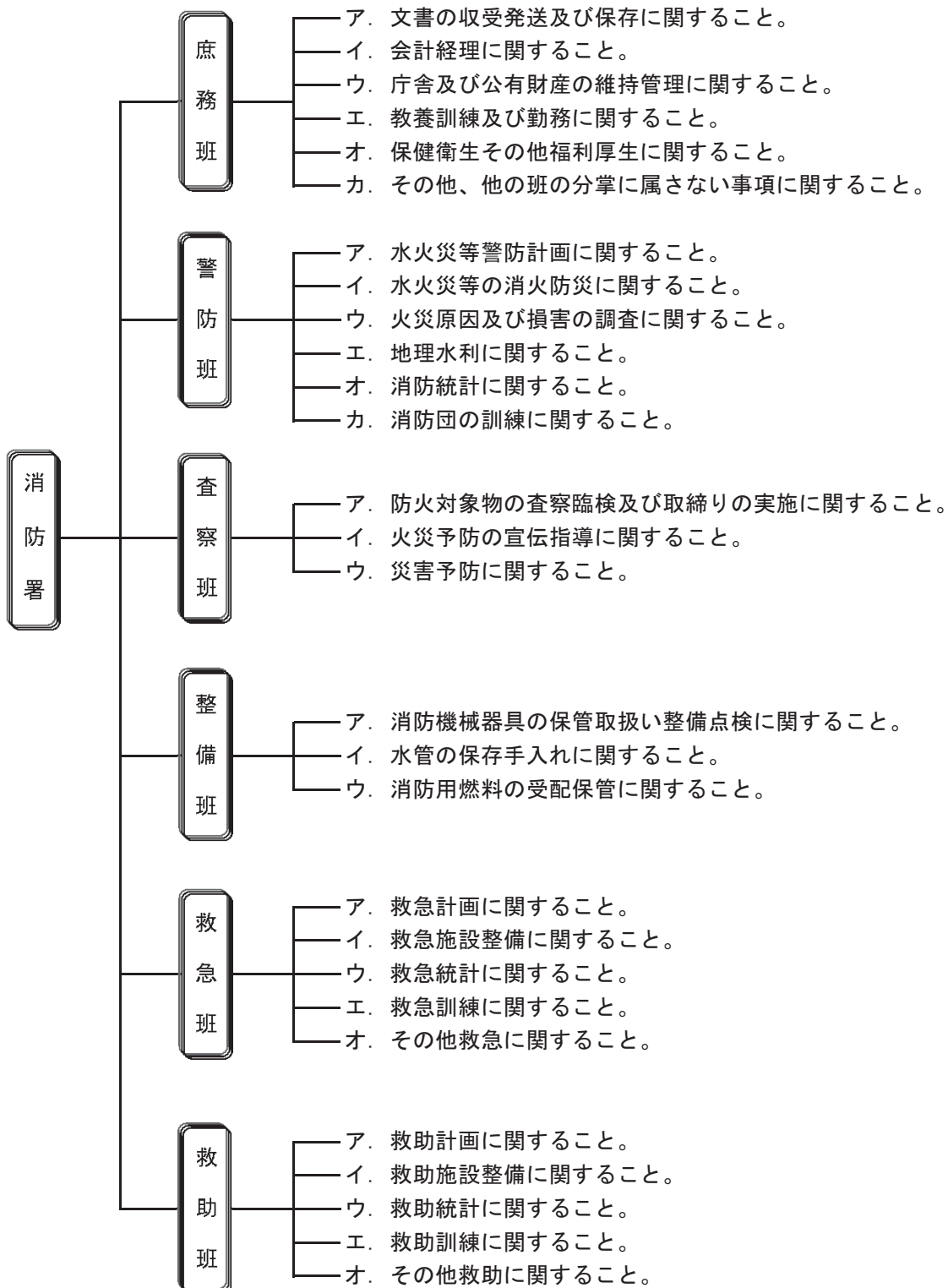
また、消防組合議員の定数は、消防組合格約により10名で関係市町の議会議員の中から選出された者及び知識経験を有する者の中から関係市町の長により推選された者となっており、匝瑳市6名横芝光町4名と定められており、組合議員の任期は、議会選出議員にあっては関係市町の議会議員の任期となっています。監査委員は2名で組合議員及び識見を有する者の中から各1名を組合議会の同意を得て組合長が選任します。



4. 消防本部分掌事務



5. 消防署分掌事務



6.管内市町の人口・世帯数

(令和2年1月1日現在)

区 分 市 町	人 口			世 帯 数	面 積	人 口 密 度
	男(人)	女(人)	計(人)	(世帯)	(km ²)	(人/km ²)
匝 瑳 市	17,932	18,189	36,121	14,635	101.52	356
横 芝 光 町	11,626	11,961	23,587	9,757	67.01	352
計	29,558	30,150	59,708	24,392	168.53	354

7. 人口・世帯数の推移

(各年1月1日現在)

区分 年別	人 口				世 帯 数	
	匝 瑳 市	横 芝 光 町	計	増 減 数	計	増 減 数
H 23	40,182	25,727	65,909	△ 584	23,342	80
H 24	39,821	25,499	65,320	△ 589	23,468	126
H 25	39,579	25,297	64,876	△ 444	23,694	226
H 26	39,235	25,321	64,556	△ 320	23,954	260
H 27	38,756	25,067	63,823	△ 733	23,987	33
H 28	38,197	24,728	62,925	△ 898	24,006	19
H 29	37,709	24,465	62,174	△ 751	24,093	87
H 30	37,207	24,217	61,424	△ 750	24,184	91
H 31	36,642	23,861	60,503	△ 921	24,234	50
R 2	36,121	23,587	59,708	△ 795	24,392	158

8. 管内市町別の消防力

(令和2年1月1日現在)

区 分 市 町 別	面 積 (km ²)	人 口 (人)	世 帯 数 (世帯)	市 街 地 準市街地 の 数	団 員 数	ポンプ台数				消 火 栓 (基)	防火水槽	
						水 槽 付	普 通	水 積 槽 載 付 車	積 載 車		40m ³ 以 上	40m ³ 未 満
匝 瑳 市	101.52	36,121	14,635	13	652	3	7	12	19	1,166	191	352
横 芝 光 町	67.01	23,587	9,757	9	459	1	8	3	14	679	198	184
計	168.53	59,708	24,392	22	1,111	4	15	15	33	1,845	389	536

9. 消防組合分担金の前年比較

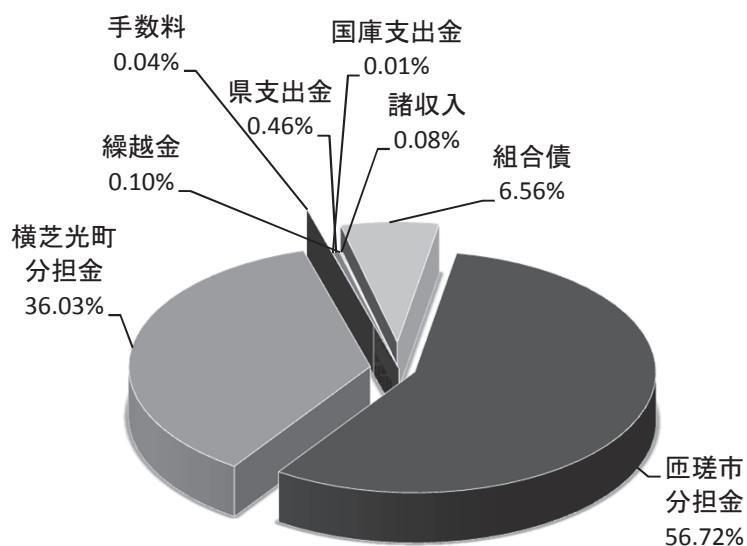
区分 市町別	分担金 (千円)			分担金割合 (%)	組合議員 (人)	消防職員割合 (人)
	令和元年度	平成30年度	前年比較			
匝瑳市	592,208	600,060	△ 7,852	61.15	6	67
横芝光町	376,199	356,702	19,497	38.85	4	42
計	968,407	956,762	11,645	100	10	109

10. 消防組合予算の内訳

(令和元年度当初予算)

歳入

項目	金額(千円)
分担金	968,407
使用料・手数料	401
国庫支出金	1
県支出金	4,850
繰越金	1,000
諸収入	860
組合債	68,500
計	1,044,019



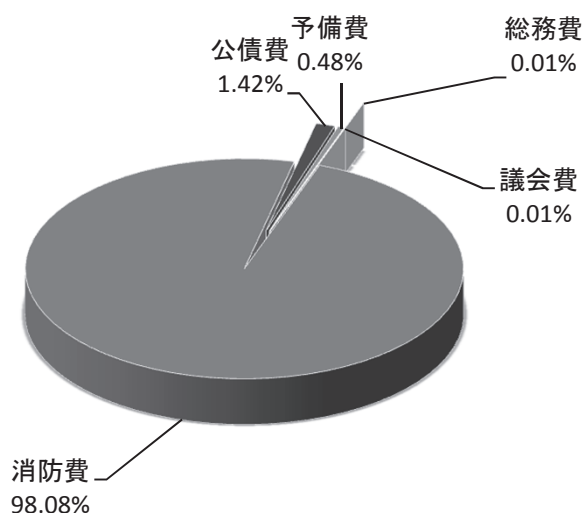
予算総額

1,044,019

(千円)

歳出

項目	金額(千円)
議会費	133
総務費	83
消防費	1,023,991
公債費	14,812
予備費	5,000
計	1,044,019



11. 消防組合職員配置状況

(平成31年4月1日)

階級別 区 分			消 防 吏 員						事 務 職 員	計
			消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士	
定 数			—	—	—	—	—	—	—	110
実 員			1	8	9	43	25	20	2	109
実 質 配 備 状 況	消 防 本 部	消 防 長	1							1
		次 長								
		総 務 課		2		2	2		1	7
		予 防 課		1	1	4				6
		警 防 課	警防・救急班 指 令 班	1	1	1				3
						3	1			4
	消 防 署	匝 瑳 消 防 署		2	4	12	9	10	2	39
		横 芝 光 消 防 署		2	1	14	6	6		29
		野 栄 分 署			2	7	7	4		20

総務課(ちば消防共同指令センター派遣の2名含む)

12. 消防組合職員年齢状況

(平成31年4月1日)

階級別 区 分			消 防 吏 員						事 務 職 員	計	割 合 (%)
			消防監	司令長	司 令	司令補	士 長	副士長	消防士		
18～20才									2	2	1.8%
21～25才								10		10	9.2%
26～30才							13	9		22	20.2%
31～35才						10	8	1		19	17.4%
36～40才						10	2			12	11.0%
41～45才					6	20	2			28	25.7%
46～50才					2	3				5	4.6%
51～55才				2	1					3	2.8%
56才以上			1	6					1	8	7.3%
計			1	8	9	43	25	20	2	109	100%
平均年齢			58	56	46.2	39.7	31.7	25.5	19.5	58	36.9

13.職員教養派遣状況

(令和元年度職員派遣状況)

区 分	教 育 課 程	期 名	教 育 期 間	人 数
千葉県消防学校	初任科	168期	4月8日～9月20日	2名
	訓練指導科	45期	4月15日～4月26日	2名
	予防査察科	14期	7月17日～7月31日	1名
	救急隊長再教育	1回	8月5日～8月9日	1名
	危険物科	17期	8月22日～8月29日	1名
	救助科	48期	9月30日～11月1日	1名
	中級幹部科	36期	10月21日～10月31日	1名
	火災調査科	24期	11月6日～11月22日	2名
	薬剤投与認定救命士再教育	1回	11月12日～11月13日	1名
	特殊災害科	15期	12月2日～12月13日	1名
救急振興財団	指導救命士(救急救命九州研修所)	1期	5月9日～6月19日	1名
	救急救命士(救急救命東京研修所)	57期	8月28日～3月9日	1名

14. 年度別職員教養派遣の推移

(令和元年度)

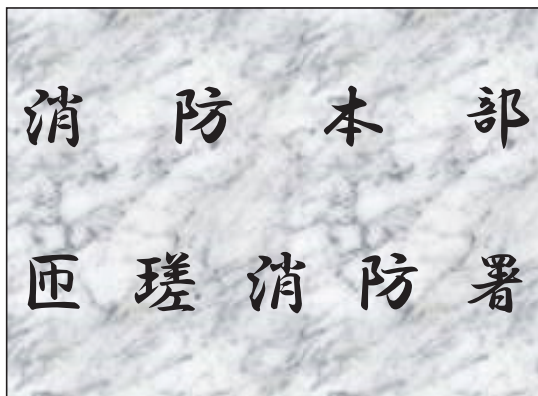
科目別		年度	S40 ～ H14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1	計
消	上級幹部科	1																			1
	幹部研修科	6	1	1	1																9
防	幹部科					1	1	1	1	1	1	1							1		8
	警防科	9																			9
大	予防科	2																1			3
	救急科	3															1				4
学	火災調査科																1				1
	新任教官科															1					1
校	救助科	2									1		1								4
	幹部特別研修科	32	2		2																36
千	中級幹部科	6										1	1	1	1	1			1	1	13
	初級幹部科	28																			28
葉	警防課程	3																			3
	救助科	13	1	2	2	2	2	1	1		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	33
県	特殊災害科							2	1		2	2	2	2	2	1		1		1	14
	予防査察科	2		1							2						1	1	2	1	10
消	危険物科											2						1		1	4
	火災調査科	3				1		1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	26
大	救急Ⅰ課程	64																			64
	救急Ⅱ課程	34																			34
学	救急標準課程・救急科	32	2		4	8	3	3	5	4	6	5	4	4	4	3	3	4	2		92
	気管挿管講習			1	2																3
防	薬剤投与講習					1	1		2	1											5
	気管挿管・薬剤投与講習						1	2	1			1									5
校	特定行為追加講習															2	1				3
	訓練指導科	63	2	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2	2	2	2	2	2	95
千	初任科	113	4	4	4	3	3	5	6	6	6	6	6	5	5					2	178
	救急隊長再教育																			1	1
葉	薬剤投与認定救命士再教育																			1	1
	救急救命士研修所 救命士養成研修	7	1	2	2	1	1	1	1	1	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	28
県	救急救命士研修所 特定行為追加講習															3					3
	九州研修所 指導救命士講習															1				1	2
消	千葉県自治研修センター				2	1	3	10	7	6	9	11	10	10	16	12	17	12	11		137
	計	423	13	13	21	20	17	28	28	24	32	37	29	28	39	25	31	24	26		858

15. 職員特殊免許・資格取得状況

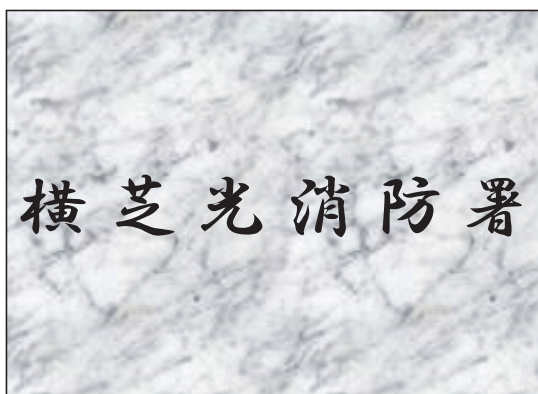
(平成31年4月1日現在)

種 別			階 級 別	計	消 防 監	司 令 長	司 令	司 令 補	士 長	副 士 長	消 防 士
自 動 車 運 転 免 許 証	大 型	特 殊	9		1	2	3	1	2		
		第 1 種	77		5	8	39	15	10		
		第 2 種	2			1	1				
	中 型	第 1 種	18				7	8	3		
		8 t 限 定	6	1	4		1				
	準 中 型	第 1 種									
		5 t 限 定	10					2	7	1	
	普 通 第 1 種		1							1	
	二 輪	大 型	13		2	1	5	3	2		
		普 通	23		4	3	5	6	4	1	
無 線 従 事 者 免 状	第 2 級 陸 上 特 殊		11		9				2		
	第 3 級 陸 上 特 殊		95			7	47	25	14	2	
	ア マ チ ュ ア		2		2						
救 急 適 任 証	救 急 I 課 程		9		9						
	救 急 II 課 程		9		9						
	救 急 科		91			8	45	22	16		
	応 急 手 当 指 導 員		105		9	8	47	25	16		
救 急 救 命 士			29		4	5	14	5	1		
危険物取扱者免状		乙種第4	71		3	5	30	20	13		
溶 接 修 了 証		ガ ス	25		5	3	13	4			
		アーク	11		1	1	6	2	1		
小 型 船 舶 操 縦 免 許 証		2 級	16		1		8	7			
		2級＋特殊	1			1					
		2級(限定)＋特殊	11			2	9				
酸 欠 危 険 作 業 者			36		4	4	21	7			
小 型 移 動 ク レ ー ン 運 転 技 能 講 習 修 了 者			54		4	6	27	11	6		
玉 掛 技 能 講 習 終 了 者			54		6	5	27	12	4		
衛 生 管 理 者			8		3	3	2				
准 看 護 師			1			1					
安 全 衛 生 推 進 者			1		1						
潜 水 士			16		2	3	10	1			

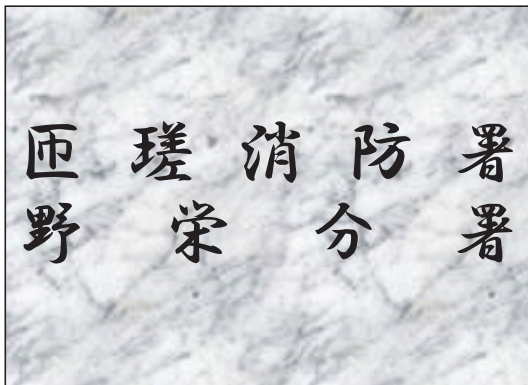
16. 庁舎施設現況



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地 積	床 面 積	構 造	
西槇市八日市場 木 7 1 5 番地	宅地	2,941.57 m ²	1F 461.75 m ²	鉄筋コンクリート 塔 屋 付 2 階 建	S 47. 1. 20
			2F 327.13 m ²		S 54. 3. 26 (増築)
			PH 17.66 m ²		H 10. 3. 9 (増築)
			延 806.54 m ²		H 11. 3. 20 (改築)



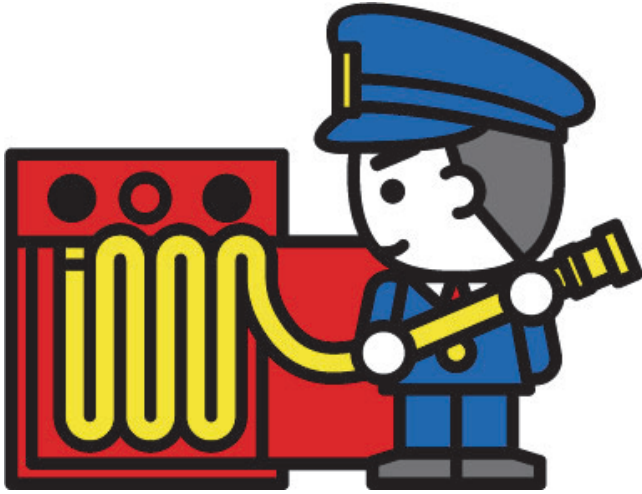
所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地 積	床 面 積	構 造	
山武郡横芝光町 横芝1164番地1	宅地	1,135.79 m ²	1F 290.50 m ²	鉄筋コンクリート 2 階 建	S 46. 3. 25
			2F 121.40 m ²		H 6. 3. 10 (改築)
			延 411.90 m ²		H 15. 3. 9 (改築)



所在地	土地		建物		竣工又は増改築の 年 月 日
	地目	地 積	床 面 積	構 造	
匝瑳市今泉 6521番地8	宅地	935.85 m ²	1F 432.56 m² 2F 190.31 m² 延 622.87 m²	鉄筋コンクリート 2 階 建	S 46. 3. 25 H 6. 12. 27 (新築)

17. 消防相互応援協定締結状況

協 定 名	協 定 年 月 日	協 定 市 町 等
千葉県広域消防相互応援協定	昭和40年 7月19日 締結 昭和60年 4月 1日 (改正) 平成 4年 4月 1日 (改正) 平成15年 4月 1日 (改正) 平成18年 8月22日 (改正)	県 下 市 町 村 及 び 一 部 事 務 組 合
成田国際空港消防相互応援協定	昭和53年 3月30日 締結 平成 4年 4月 1日 (改正) 平成14年 4月 1日 (改正) 平成16年 4月 1日 (改正) 平成17年 5月18日 (改正) 平成18年 7月12日 (改正)	成田市、香取広域市町村圏 事務組合、佐倉市八街市酒 々井町消防組合、山武郡市 広域行政組合、富里市、栄 町、印西地区消防組合、四 街道市、成田国際空港株式 会社等
銚子連絡道路における 消防相互応援協定	平成25年3月22日 締結 平成28年12月5日 (改正)	山武郡市広域行政組合



予防関係

予防関係 (細目次)

1. 消防用設備等設置届出受理件数
2. 予防関係各種届出受理件数
3. 火災予防条例関係届出受理件数
4. 各市町別防火対象物一覧表
5. 消防法に定める建築同意件数
6. 各市町の年別同意件数（過去6年）
7. 管内地区別中高層防火対象物数（3階以上）
8. 管内地区別危険物製造所等の数
9. 危険物関係申請・届出受理件数
10. 各市町別危険物申請手数料徴収状況
11. 年別危険物製造所等の数（過去6年）
12. 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

1. 消防用設備等設置届出受理件数

消防用設備の種類 防火対象物の別(項)		消 火 器	屋 内 消 火 栓 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	自 動 火 災 報 知 設 備	消 防 機 関 へ 通 報 す る 火 災 報 知 設 備	非 常 警 報 設 備	避 難 器 具	誘 導 灯	誘 導 標 識
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場									
	ロ 公会堂・集会場				1				1	
2	イ キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等									
	ロ 遊技場・ダンスホール				1				1	
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗									
	ニ カラオケボックスその他遊興を営む店舗									
3	イ 待合・料理店その他これらに類するもの									
	ロ 飲 食 店	74								
4	百貨店・マーケット・展示場	2					1			1
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	2			2					
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	1								1
6	イ 病院・診療所・助産所	4			2	2	1		1	
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	3		4	4	3	3		2	1
	ハ 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	5		1	4		1		4	
	ニ 幼稚園・特別支援学校									
7	小学校・中学校・高等学校・大学等		2		13			2		
8	図書館・博物館・美術館									
9	イ 公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)									
	ロ イ以外の公衆浴場									
10	車両の停車場・航空機の発着場等									
11	神社・寺院・教会の類									
12	イ 工場・作業場	4	1		7				1	2
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ									
13	イ 自動車車庫・駐車場									
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫									
14	倉 庫	1	1							
15	前各項に該当しない事業場	4			1		3		2	2
16	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	5			3	1		1		1
	ロ 上記イ以外の複合用途防火対象物									
16の2	地下街									
16の3	準地下街									
17	重要文化財・重要有形民俗文化財等									
18	延長50メートル以上のアーケード									
19	市町村長の指定する山林									
20	総務省令で定める舟車									
計		105	4	5	38	6	9	3	12	8

2. 各種届出受理件数

月 別 区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
防火管理者選任・解任届	1	10	5	12	5	6	11	9	3	9	5	2	78
消防計画作成・変更届	2	6	3	8	5	3	13	6	2	10	3	1	62
消防用設備等設置届	14	16	31	8	10	32	25	10	15	10	6	13	190
消防用設備等点検結果報告書	35	38	37	38	48	17	34	24	5	41	41	35	393
り 災 申 告 書	4	2	3	5	3	1	10	2	18	1	1	2	52
り 災 証 明 願		1	1	1	1	1		2	5	1		1	14
消 防 訓 練 計 画 通 知 書	3	18	16	8	14	15	11	10	30	15	26	16	182
消 防 訓 練 指 導 依 頼 書		4	12	3	4	12	1	1	5	26	29	10	107
講 師 等 派 遣 依 頼 書	2	2	6	14	12	9	3	1	6	4	4	11	74
宅地開発意見書交付申請	1			1	1			1		1	1		6
計	62	97	114	98	103	96	108	66	89	118	116	91	1158

3. 火災予防条例関係届出受理件数

月 別 区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
防火対象物使用開始届	3	6	9	4	14	31	28	11	15	15	8	6	150
少量危険物貯蔵取扱届	2			2	1		1		2		2	1	11
指定可燃物貯蔵取扱届		1	3			1							5
ボイラー設備設置届		1											1
発電・変電・蓄電池設備設置届	2	2	3	1					1	1	1	10	21
火災とまぎらわしい煙又は火災を 発するおそれのある行為届	35	4	3	1	3	3	6	2	2	6	7	10	82
道路工事制限届	15	22	9	12	15	17	24	12	12	23	18	23	202
煙火打ち上げ等届					4	3	8	3	2				20
催物開催届		1							1				2
露店等の開設届		3	5	1		1	6	1	1	2	3	1	24
計	57	40	32	21	37	56	73	29	36	47	39	51	518

4. 各市町別防火対象物一覧表

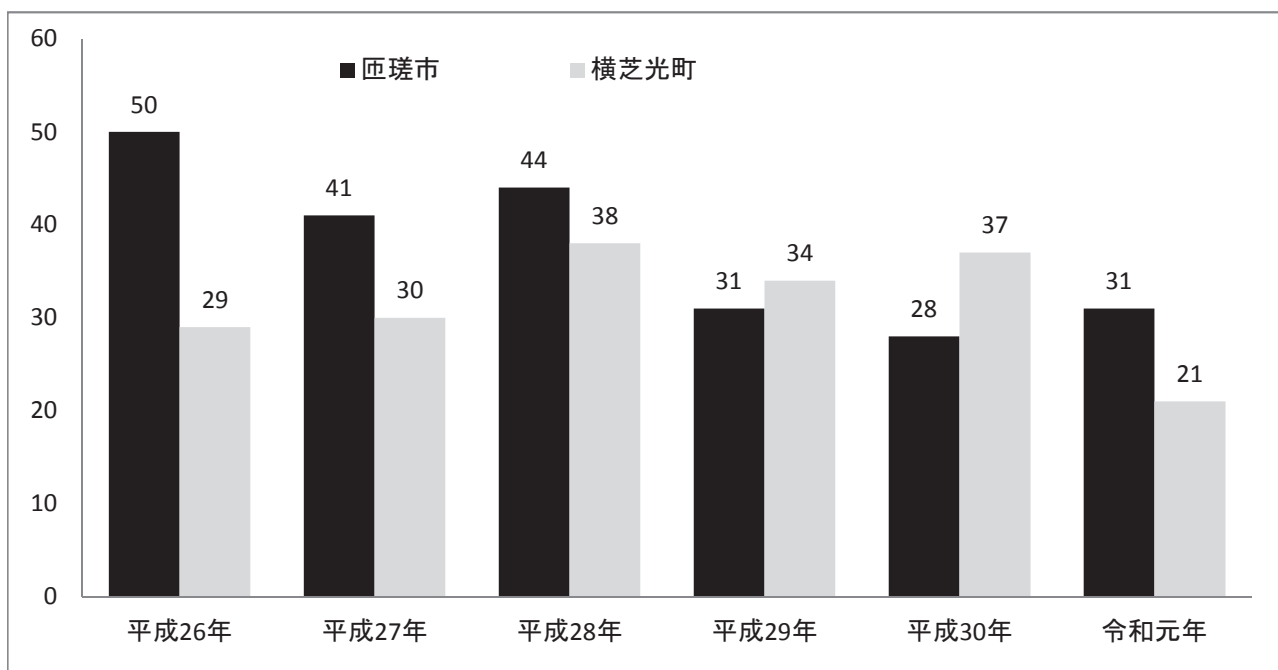
市 町 別 防火対象物の別(項)		匝 瑤 市	横 芝 光 町	計
1	イ 劇場・映画館・演芸場・観覧場		2	2
	ロ 公会堂・集会場	22	12	34
2	イ キャバレー・カフェ・ナイトクラブ等			
	ロ 遊技場・ダンスホール	2	1	3
	ハ 性風俗関連特殊営業を営む店舗			
	ニ カラオケボックスその他遊興を営む店舗	1		1
3	イ 待合・料理店その他これらに類するもの			
	ロ 飲 食 店	30	12	42
4	百貨店・マーケット・展示場	61	27	88
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	9	17	26
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	62	15	77
6	イ 病院・診療所・助産所	20	8	28
	ロ 老人短期入所施設・養護老人ホーム等	25	11	36
	ハ 老人デイサービスセンター・軽費老人ホーム等	35	18	53
	ニ 幼稚園・特別支援学校	8	4	12
7	小学校・中学校・高等学校・大学等	46	29	75
8	図書館・博物館・美術館		1	1
9	イ 公衆浴場(蒸気浴場・熱気浴場の類)			
	ロ イ以外の公衆浴場			
10	車両の停車場・航空機の発着場等	1		1
11	神社・寺院・教会の類	2	1	3
12	イ 工場・作業場	97	105	202
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ		1	1
13	イ 自動車庫・駐車場	7	2	9
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫			
14	倉 庫	83	60	143
15	前各項に該当しない事業場	115	85	200
16	イ 特定防火対象物が存する複合用途防火対象物	70	28	98
	ロ 上記イ以外の複合用途防火対象物	34	14	48
16の2	地下街			
16の3	準地下街			
17	重要文化財・重要有形民俗文化財等	8		8
18	延長50メートル以上のアーケード			
19	市町村長の指定する山林			
20	総務省令で定める舟車			
合 計		738	453	1191

5. 消防法に定める建築同意件数

月 別 区 分		月 別												計
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
新	築	1	3	3	4	8	4	3	4	3	2	4	4	43
増	築		1								1		1	3
改	築													
移	転													
修	繕													
模	様	替												
用	途	変	更											
そ	の	他	2	1				1	2					6
計		3	5	3	4	8	5	5	4	3	3	4	5	52

6. 各市町の年別同意件数(過去6年)

市 町 別	年 別					
	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
匝 瑳 市	50	41	44	31	28	31
横 芝 光 町	29	30	38	34	37	21
計	79	71	82	65	65	52



7. 管内地区別中高層防火対象物数(3階以上)

階 層 別 地 区 別		3階	4階	5階	6階以上	計
匝瑳市	中央地区	40	17	4	1	62
	匝瑳地区	1				1
	吉田地区	1				1
	飯高地区	1				1
	豊和地区					
	椿海地区	5				5
	平和地区	1	1			2
	共興地区	1				1
	須賀地区	4				4
	豊栄地区	8	2	4		14
	野田地区	5	1			6
	栄地区	1		1		2
小 計		68	21	9	1	99
横芝光町	日吉地区	2				2
	南条地区	1				1
	東陽地区	10				10
	白浜地区	3			1	4
	大総地区	1				1
	横芝地区	18	1			19
	上堺地区	2			1	3
小 計		37	1		2	40
合 計		105	22	9	3	139

8. 管内地区別危険物製造所等の数

製造所等の別 地区別		製造所	貯蔵所							取扱所					合計	
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所		小計
匝瑳市	中央地区		2	3		5				10	7			4	11	21
	匝瑳地区					1				1	1				1	2
	吉田地区															
	飯高地区										2				2	2
	豊和地区			2				1	1	4	4			2	6	10
	椿海地区			1		2				3	3			2	5	8
	平和地区		1	1		1		2		5	4			1	5	10
	共興地区			1		1				2	2			2	4	6
	須賀地区	4	12	4		6		2	1	29	4			3	7	36
	豊栄地区		2	1				1		4	2			1	3	7
	野田地区		1	1		5		1	1	9	4			1	5	14
	栄地区					3				3	6			1	7	10
小計		4	18	14		24		7	3	70	39			17	56	126
横芝光町	日吉地区		1							1	2				2	3
	南条地区					1		3		4	1				1	5
	東陽地区		2	1		3		1		7	2			2	4	11
	白浜地区					4				4	2			1	3	7
	大総地区	1	3			6		1		11	3			1	4	15
	横芝地区	1	2	1		1				5	5			1	6	11
	上堺地区			5						5	3				3	8
小計		2	8	7		15		5		37	18			5	23	60
合計		6	26	21		39		12	3	107	57			22	79	186

9. 危険物関係申請・届出受理件数

申請・届出別 製造所等の別	製造所	貯蔵所								取扱所					合計
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	小計	
設置許可申請					1				1	2				2	3
変更許可申請	2	1	1		1				5	6			2	8	13
完成検査申請 (設置)										2				2	2
完成検査申請 (変更)	2	1	1		1				5	7			4	11	16
譲渡引渡届		1							1						1
廃止届		1			1		1		3	1			1	2	5
仮使用承認申請	1	1	1		1				4	4			2	6	10
予防規程制定・ 変更認可申請										3				3	3
許可の取消し															
保安監督者 選任(解任)届		1	1						2	2			1	3	5
保安責任者 選任(解任)届					4		1		5				2	2	7
合計	5	6	4		9		2		26	27			12	39	65

10. 各市町別危険物申請手数料徴収状況

(単位:円)

市町別 手数料別	設置許可 手数料	変更許可 手数料	完成検査 前検査 手数料	完成検査 手数料	仮使用 手数料	仮貯蔵・ 仮取扱 手数料	計
匝瑳市	104,000	172,500		161,250	27,000		464,750
横芝光町	26,000	101,000		86,250	27,000		240,250
計	130,000	273,500		247,500	54,000		705,000

11. 年別危険物製造所等の数(過去6年)

年別 製造所等の別	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年
製造所等の別	7	7	7	6	6	6
屋内貯蔵所	26	26	27	27	27	26
屋外タンク貯蔵所	30	28	26	25	21	21
屋内タンク貯蔵所	5	5	5			
地下タンク貯蔵所	42	41	40	40	39	39
簡易タンク貯蔵所						
移動タンク貯蔵所	16	13	10	10	13	12
屋外貯蔵所	4	4	3	3	3	3
給油取扱所	62	59	58	56	56	57
第1種販売取扱所						
第2種販売取扱所						
一般取扱所	28	28	27	24	23	22
計	220	211	203	191	188	186

12. 匝瑳市横芝光町危険物安全協会

匝瑳市横芝光町危険物安全協会は、昭和46年10月、1市3町(旧八日市場市・旧野栄町・旧光町・旧横芝町)の危険物取扱事業所により、危険物に起因する災害防止を図るため、危険物の安全管理体制の確立と危険物取扱者の資質向上に努め、もって社会公共の安全に寄与することを目的として設立しました。

【令和元年 主な事業内容】

月 日	事業内容	月 日	事業内容
2月7日	防火ポスター作品審査会	6月28日	千葉県危険物安全協会 連合会 事務局視察研修会
3月1日～7日	防火ポスター作品展示	10月6日～7日	視察研修会
5月9日	定期総会	10月9日	危険物取扱者 保安講習会
5月15日	千葉県危険物安全協会 連合会 通常総会	10月29日	後期危険物取扱者試験 受験者講習会
5月23日	前期危険物取扱者試験 受験者講習会		
6月2日～8日	危険物安全週間		



通信・気象関係



通信・気象関係 (細目次)

1. 通信指令業務の概要
2. 通信指令システム一覧
3. 消防救急無線装置の概要
4. 消防団デジタル無線機配備状況
5. 月別覚知状況
6. 月別気象状況

1. 通信指令業務の概要

平成25年4月1日より、千葉県北東部・南部ブロックの20消防本部で構成される「ちば消防共同指令センター」が正式運用され、当消防本部で行っていた通信指令業務を千葉市消防局内に設置された「ちば消防共同指令センター」へ完全に移行しました。

指令センター共同運用により、各消防本部の連携及び情報の共有化が可能となり、隣接地域や大規模災害時の相互応援体制の充実強化がされました。また、当消防本部より平成31年4月現在、2名の職員が指令管制員として出向しています。



千葉県北東部・南部ブロック

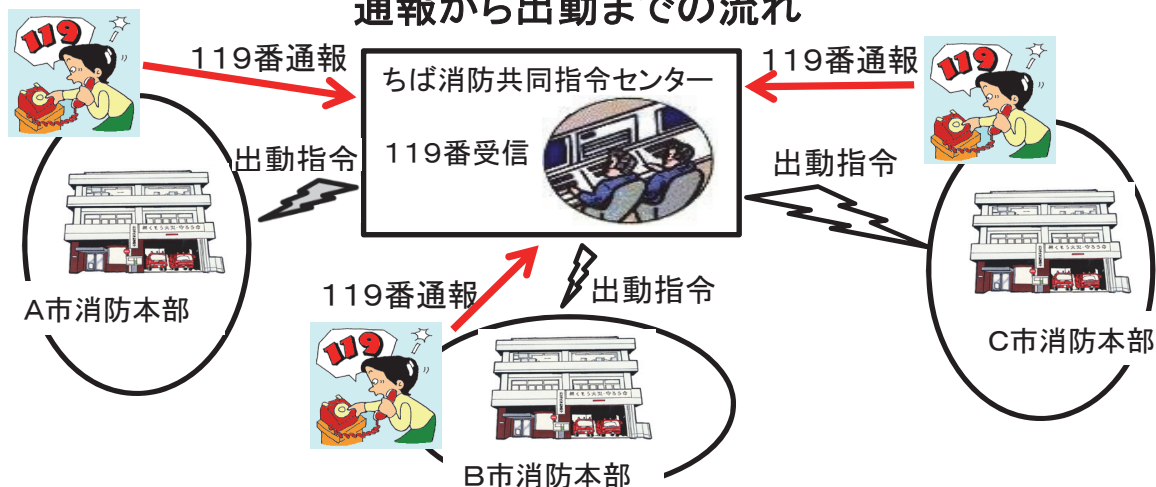
共同指令センターの名称
「ちば消防共同指令センター」

設置場所
千葉市(千葉市消防局内)

構成する消防本部
20消防本部

ちば消防共同指令センター
が119番通報を受信している
地域

通報から出動までの流れ



2. 通信指令システム一覧

平成25年4月より119番通報が「ちば消防共同指令センター」に移設されたことにより、通信指令システムが大幅に変更になりました。

警防課指令班

	機器項目	構成機器	数量
指令センター関係	情報共有端末装置	本体・ディスプレイ等	1式
	情報共有表示装置	65型ディスプレイ	1台
	車両運用表示盤	65型ディスプレイ	1台
	119ヘルプ機能用電話機		1台
	無停電電源装置(UPS)		1台
	消防OAシステム(fireweb)		1台
	災害自動案内装置	NTTテレトキ	1台
	ウェザーニューズ気象観測装置	観測装置	1式
通信指令室	119迂回用電話機		2台
	衛星携帯電話		1台
	情報収集用TV		1台
	半固定型携帯無線機		1台
	自動気象観測装置		1台
県	遠隔制御無線装置		1台
	千葉県防災行政無線システム		1台
	千葉県防災情報システム		1台
市町関係	匝瑳市防災行政無線	遠隔制御装置	1台
	横芝光町防災行政無線	遠隔制御装置	1台

消防署・分署

	機器項目	構成機器	数量
	署所端末装置		3台
	無線指令受付装置		3台
	駆けつけ通報装置	駆けつけ通報電話・監視カメラ	3式
	指令情報出力装置	本体・ディスプレイ等	3台
	無停電電源装置		2台
	署所用非常発電発電機		2台
	車両運用表示盤	15車両用1台・8台用2台	3台

各車両

	車両運用端末装置(Ⅲ型)	ナビ・GPS付AVM装置	17台
--	--------------	--------------	-----

3. 消防救急無線装置の概要

1 デジタル無線

無線局の種別	区分		識別信号	局数
遠隔制御器 (通信指令室)	活動波	消防波	えんせい そうさ しょうぼう	1
		救急波		
	主運用波	主運用波2		
	統制波	統制波1		
		統制波2		
		統制波3		
	隣接消防本部 活動波			

所属別 区分		出力	消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計
陸上移動局	車載型移動局無線装置	5W	5	8	4	4	21
	携帯型移動局無線装置	1W	5	8	6	5	24
	卓上型移動局無線装置	5W	1				1
	可搬型移動局無線装置	5W	1				1

2 署活動無線

無線局の種別	区分	送信出力	識別信号	局数
携帯無線機	署活動波1	1W		22
	署活動波2	1W		22
	関東共通波1	1W		22

所属別 区分		出力	消防本部	匝 瑳 消防署	横芝光 消防署	野栄分署	計
陸上移動局		1W	3	9	5	5	22

4. 消防団デジタル無線機配備状況

匝 瑳 市 消 防 団	
配 置 先	台 数
消防団本部員	22
消防団役員	27
中央1～中央6	6
匝 瑳 1 ～ 3	3
吉 田 1 ・ 2	2
飯 高 1 ・ 2	2
豊 和 1 ～ 3	3
椿 海 1 ～ 4	4
平 和 1 ～ 4	4
共 興 1 ・ 2	2
須 賀 1 ・ 2	2
豊 栄 1 ・ 2	2
野 田 1 ～ 6	6
栄 1 ～ 5	5
計	90

横 芝 光 町 消 防 団	
配 置 先	台 数
消防団本部	4
消防団役員	30
1 - 1 ～ 1 - 4	4
2 - 1 ～ 2 - 3	3
3 - 1 ～ 3 - 3	3
4 - 1 ～ 4 - 5	5
5 - 1 ～ 5 - 2	2
6 - 1 ～ 6 - 2	2
7 - 1 ～ 7 - 4	4
8 - 1 ～ 8 - 3	3
役 場 消 防 隊	1
計	61

注. 表中は携帯型デジタル無線機の配備状況を記載したものであり、匝瑳市消防団は351MHz周波数帯を使用しており、横芝光町消防団は348MHz周波数帯を使用しております。

5. 月別覚知状況

	119			加入		警察電話	駆け付け 通 報	事後聞知	自己覚知	その他
	固定	携帯	IP	固定/IP	携帯					
1月	137	166	103	3	0	9	6	0	0	1
2月	108	137	52	3	0	4	5	0	0	3
3月	102	151	76	3	0	5	6	0	0	0
4月	109	122	66	4	1	12	3	0	0	2
5月	95	131	70	3	1	8	0	0	0	2
6月	85	125	56	1	1	9	2	0	0	0
7月	103	135	61	2	2	7	11	0	0	3
8月	112	202	61	2	0	8	3	0	0	2
9月	103	263	78	6	5	8	9	0	0	5
10月	110	148	62	2	1	9	8	0	0	2
11月	99	125	64	2	0	6	5	0	1	0
12月	88	121	65	3	0	4	0	0	0	3
合計	1251	1826	814	34	11	89	58	0	1	23

6. 月別気象状況

	平均気温(℃)	最高気温(℃)	最低気温(℃)	降水量の合計(mm)	平均風速(m/s)	最大風速(m/s)	最大風向(16方位)	最多風向(16方位)
1月	4.6	10.9	-1.1	21.5	2.1	9.0	南西	北北西
2月	6.8	11.6	1.9	67.0	2.2	9.1	南西	北北西
3月	10.0	15.1	5.0	116.5	2.4	9.7	南西	北北西
4月	12.8	18.0	7.9	125.0	2.6	9.3	南西	北北西
5月	18.9	23.7	14.4	67.5	2.5	8.3	西南西	南南東
6月	21.2	25.1	17.8	213.0	2.5	7.4	南西	北北東
7月	23.6	27.1	21.1	219.0	2.2	7.4	南南西	北北東
8月	27.5	31.8	24.2	61.0	2.3	7.5	西南西	南
9月	24.2	28.6	20.6	218.0	2.3	20.9	南	北北西
10月	19.7	23.7	16.3	394.5	2.6	15.7	南	北北西
11月	13.0	18.2	8.6	221.0	2.0	7.7	南西	北北西
12月	8.5	13.7	4.1	97.5	1.9	8.2	北西	北北西

(総雨量1821.5mm)



警防関係



警防関係 (細目次)

1. 消防車両等現勢
2. 消防部隊装備一覧表
3. 救急隊の主な装備一覧表
4. 特別救助隊の特殊装備・資器材一覧表
5. 管内消防水利現況

1. 消防車両等現勢

(令和2年3月31日現在)

所属	区分 種別	車名・形式	年式	ポンプ 形式	購入年月日	排気量 (cc)	馬力 ps,kw	規格 放水量	機装会社
消防本部	司令車	トヨタ クラウン	H 14		H 14. 6. 14	2,490	147 kw		千葉トヨタ
	査察車	ニッサン X-TRAIL	H 22		H 23. 2. 2	1,990	101 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	原因 調査車	ニッサン キャラバン	H 17		H 17. 3. 28	2,950	96 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	指揮隊車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 26		H 27. 3. 9	2,690	111 kw		平和機械株式会社
	事務 連絡車	トヨタ アイシス	H 17		H 17. 5. 27	1,790	97 kw		千葉トヨタ
	事務 連絡車	スズキ エブリイ	H 23		H 23. 2. 10	650	48 ps		スズキ自動車
	事務 連絡車	スズキ エブリイ	H 24		H 24. 1. 26	650	48 ps		スズキ自動車
	事務 連絡車	スズキ キャリー	H 26		H 31. 4. 11	650	64 kw		栢田自動車
消防署	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 19	A-2	H 20. 3. 28	6,408	162 kw	2,232	GMいちほら工業
	普通 ポンプ車	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 12	A-2	H 13. 3. 29	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
	化学車	日野 KC-GD1JGBA改	H 10	A-2	H 11. 3. 30	7,960	215 ps	2,302	GMいちほら工業
	救助 工作車	日野 SDG-GX7JGAA改	H 24		H 24. 1. 17	6,408	162 kw		帝商株式会社
	資機材 搬送車	いすゞ エルフ KK-NPR71PAR	H 13		H 13. 9. 10	4,570	135 ps		イズモーター東京 株式会社
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	R 2		R 2. 3. 13	2,693	160 ps		千葉トヨタ
	指揮車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16. 6. 17	1,990	110 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	水槽付 ポンプ車	日野 SDG-GD7JGAA改	H 26	A-2	H 26. 3. 24	6,408	162 kw	2,561	長野ポンプ 株式会社
消防署	水槽付 ポンプ車	日野 TKG-XZU685M	H 31	A-2	H 31. 3. 26	4,009	150 ps	2,661	長野ポンプ 株式会社
	高規格 救急車	ニッサン パラメディック CBF-FPWGE50改	H 25		H 25. 1. 15	3,490	172 kw		千葉日産
	指揮車	ニッサン X-TRAIL	H 16		H 16. 3. 18	1,990	110 kw		日産プリンス 千葉販売(株)
	事務 連絡車	ダイハツ グランカーゴ	H 14		H 14. 7. 1	1,290	66 kw		(株)千葉ダイハツ工業
	高規格 救急車 (予備)	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 21		H 21. 3. 3	2,690	151 ps		千葉トヨタ
	水槽付 ポンプ車	日野 BDG-GX7JGWA改	H 21	A-2	H 22. 3. 25	6,408	162 kw	2,220	(株)モリタ
	高規格 救急車	トヨタ ハイメディック CBF-TRH226S	H 30		H 30. 3. 9	2,690	151 ps		千葉トヨタ
	普通 ポンプ車 (予備)	三菱 ふそう KK-FK61HE改	H 11	A-2	H 12. 3. 17	8,200	225 ps	2,349	GMいちほら工業
野栄分署	指揮車	ホンダ ストリーム	H 14		H 14. 9. 24	1,660	96 kw		(株)ホンダプリモ東総

2. 消防部隊装備一覧表

(令和2年3月31日現在)

積 載 種 別 機 械 器 具 別		計	消 防 本 部	消 防 署										署		
				匣 瑳 消 防 署							横芝光消防署			野栄分署		
				匣 瑳 水 槽	匣 瑳 化 学	匣 瑳 ポ ン プ	匣 瑳 救 急	匣 瑳 救 急	匣 瑳 資 機 材	予 備	横 芝 光 水 槽	横 芝 光 ポ ン プ	横 芝 光 救 急	野 栄 水 槽	野 栄 ポ ン プ	野 栄 救 急
				1	1	1	1	2	1		1	1	1	1	1	1
LP ガ ス 爆 発 実 験 機		1	1													
接 地 抵 抗 計		1	1													
絶 縁 抵 抗 計		1	1													
テ ス タ ー		4	4													
火 災 調 査 用 具 鞆		2	2													
ガ ス 検 知 器	北 川 式	3	2								1					
	可 燃 性	8	3	1							1	1		1	1	
放 射 線 測 定 器		4	3			1										
空 気 呼 吸 器		35		4	4	4				7	4	4		4	4	
同 上 予 備 ボ ン ベ		32		3	3	3				11	3	3		3	3	
高 圧 空 気 充 填 装 置		1	1													
エ ン ジ ン カ ッ タ ー		7		1	1	1					1	1		1	1	
発 動 発 電 機	3 0 0 W	1	1													
	4 0 0 W 以 上	7	1	1		1					1	1		1	1	
	1 . 5 kW	1			1											
	2 KW 以 上	3		1		1									1	
投 光 器 (移 動 式)	6 0 W															
	1 5 0 W	5			1	1					1	1			1	
	3 0 0 W	3	2											1		
	500W以上	0														
人 工 蘇 生 装 置	車 両 固 定	4					1	1					1			1
	可 搬 式	5					1	1		1			1			1
酸 素 ボ ン ベ	2 L	36		1			2	2		25	1		2	1		2
	1 0 L	31					2	2		23			2			2
サ ー チ ラ イ ト		13		1	1	1	1	1			2	2	1	1	1	1
エアフォーム管鎗		4 0 0 型	3		2									1		
耐 熱 服		2			2											
検 電 器		5	1	1							2			1		
超 音 波 膜 厚 計		1	1													
救 命 ブ イ		4					1	1					1			1
油 圧 救 助 器 具		2									1			1		
救 命 胴 衣		23	3	3			2	2			5	3	2	3		3
ホ ー ス カ ー (電 動 式)		4				1						1		1	1	
口 ー プ	4 m	32		5	2	3					6	3		9	4	
	1 0 m 以 上	34		4	4	3	1			10	3	2	2	3	2	
拡 声 装 置		16	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1
携 帯 拡 声 器		16	2	1	2	2			1		2	2		2	2	
活 線 接 近 警 報 器		10		2		2					2	2		2		
携 帯 警 報 器		17		5		3					3	3		3		

積 載 種 別 機 械 器 具 別		計	消 防 本 部	消 防 署												
				匣 瑳 消 防 署							横芝光消防署			野 栄 分 署		
				匣 瑳 水 槽 1	匣 瑳 化 学 1	匣 瑳 ポン プ 1	匣 瑳 救 急 1	匣 瑳 救 急 2	匣 瑳 資 機 材 1	予 備	横 芝 光 水 槽 1	横 芝 光 ポン プ 1	横 芝 光 救 急 1	野 栄 水 槽 1	野 栄 ポン プ 1	野 栄 救 急 1
は し ご	2 連 は し ご	2			1					1						
	3 連 は し ご	6		1		1					1	1		1	1	
	大 鉤 付	2									1	1				
消防用ホース	50 m/m	308		126							96			86		
	65 m/m	309		131							95			83		
管 鎗	50 m/m	19		2	2	2					6	4			3	
	65 m/m	7		2	2	2						1				
	50m/m無反動	12		2	2	2					1			3	2	
	フォグガン	6		1	1	1								2	1	
担 架	ストレッチャー	4					1	1					1			1
	折りたたみ	4					1	1					1			1
バ ッ ク ボ ー ド		8		1			1	1			1	1	1	1		1
高 発 泡 ノ ズ ル		6			1	1					1	1		1	1	
照 明 塔		8		1	1	1					1	2		1	1	
背 負 式 消 火 水 の う		4									1	1		1	1	
オ ゾ ン 殺 菌 装 置		4					1	1					1			1
吸 排 煙 機		1		1												
ホ ー ス ブ リ ッ ジ		20		2	4	4					4	4		1	1	
ロ ー ボ ー ト		2									1			1		

3. 救急隊の主な装備一覧表

区 分	名 称	区 分	名 称
特定行為	輸液セット	呼吸循環用	酸素吸入器一式
	気道確保資器材		吸引器
	薬剤(アドレナリン、ブドウ糖)		ETCO ₂ モニター
観 察	血圧計	創傷保護	自動体外式除細動器(二相性波形式)
	聴診器		三角巾・ガーゼ
	血中酸素飽和度測定器		止血帯
	心電図モニター		副子
	体温計	搬 送 用	陰圧式固定器具
	検眼ライト		ストレッチャー各種
	血糖測定器		布担架
呼吸循環用	エアウェイ	通 信	保温用資器材
	喉頭鏡・マギール鉗子		バックボード
	患者監視用装置		車載無線機
	人工呼吸器(手動・自動)一式		携帯電話
	自動心肺蘇生器		

4. 特別救助隊の特殊装備・資器材一覧表

区 分	名 称	数 量	区 分	名 称	数 量
救 出 用	救 助 ロ ー プ	100	障 害 排 除 用	エ ア カ ッ タ ー	1
	ワ イ ヤ ー ロ ー プ	10		削 岩 機	1
	救 命 索 発 射 銃	2		携帯コンクリート破壊器具	1
	山岳救助資機材(一式)	1		インパクトドライバー	1
	平 形 担 架	1	照 明 用	大 型 発 電 装 置	1
	舟 形 担 架	2		照 明 塔 ・ 投 光 器	3
	緩 降 機	2		可 搬 型 発 電 機	2
	エ ア ー マ ッ ト	1		携 行 ラ イ ト	5
	縛 帯	4	登 は ん 用	三 連 梯 子	1
	シ ッ ト ハ ー ネ ス	8		大 鉤 付 梯 子	1
	サバイバースリング	2		ロ ー プ 登 り 器	6
	カ ラ ビ ナ	55	保 安 用	化 学 防 護 服	6
	滑 車	15		耐 熱 服	5
	マンホール救助器具	1		空 気 呼 吸 器	5
	簡 易 画 像 装 置	2		酸 素 呼 吸 器	5
	ワ イ ヤ ー 梯 子	1		万 能 電 気 測 定 器	1
水 上 用	救 命 ボ ー ト	2		検 電 器	3
	救 命 胴 衣	16		酸 素 測 定 器	1
	救 命 ブ イ	2		ガ ス 検 知 器	1
障 害 排 除 用	スプレッター(電動油圧)	1		絶 縁 装 具 (1 式)	3
	カッター(電動油圧)	1		厚 手 手 袋	3
	三段ラムシリンダー(電動油圧)	1		消 火 器	3
	レスキューキット(1式)	1		張 力 計	2
	ペ ダ ル カ ッ タ ー	1		耐 水 シ ー ト	2
	ド ア オ ー プ ナ ー	1		防 水 シ ー ト	1
	エ ン ジ ン カ ッ タ ー	1		車 輪 止 め	4
	チ ェ ー ン ソ ー	1		防 毒 マ ス ク	5
	エ ア ー ソ ー (1 式)	1		放 射 能 防 護 服	3
	エアージャッキ(1式)	2		活 線 接 近 警 報 器	5
	ラ イ フ ベ ル ト	1		携 帯 警 報 器	4
	ベ ン ケ イ	2		陽 圧 換 気 送 風 機	1
	鉄 線 鉋	2		排 煙 機	1
	大 型 ハ ン マ ー	2		エ ア ラ イ ン	1
	セフティーレスキューナイフ	1		電離箱式サーバイメータ	1
	ディスクサンダー	1		熱 画 像 直 視 装 置	1
	ミ ニ カ ッ タ ー	1	通 信 信 用	携 帯 無 線 機	4
	コンビツール(絶縁)	1		携 帯 用 拡 声 器	2
	電 動 ノ コ ギ リ	1			

5. 管内消防水利現況

地区別 種別		合計	匝 瑠 市													横 芝 光 町							
			中央	匝瑠	吉田	飯高	豊和	椿海	平和	共興	須賀	豊栄	野田	栄	小計	日吉	南条	東陽	白浜	大総	横芝	上塚	小計
公 設 消 火 栓	75mm	547	50	15	11	8	14	24	39	16	40	45	64	31	357	10	12	59	52	15	34	8	190
	100mm	680	66	16	19	8	12	53	58	27	40	39	49	27	414	14	10	87	62	18	60	15	266
	150mm	329	41	1	13	18	10	41	8	15	12	17	20	14	210	28	12	24	10	20	11	14	119
	200mm	123	23	11	1	7	5	4	5	5	4	3	9	9	86	3			7	5	16	6	37
	250mm	68	7	7					6		6	12	4	1	43	1			11		5	8	25
	300mm	72	11	2				2			7	4	7		33		11	12			7	9	39
	350mm	18	15								3				18								
	400mm	4		1											1		3						3
	450mm	4	3	1											4								
	計	1,845	216	54	44	41	41	124	116	63	112	120	153	82	1,166	56	48	182	142	58	133	60	679
防 火 水 槽 (m^3)	20未満	300	12	16	13	19	45	5	16	12	16	19			173	14	1	16	7	43	28	18	127
	20～40未満	236	15	20	20	21	22	17	10	16	14	20	3	1	179	5	15	3	4	5	20	5	57
	40～60未満	370	27	4	14	7	13	11	10	3	6	15	33	40	183	13	14	33	20	49	31	27	187
	60～100未満	12				2		1			1				4		3	1		2	2		8
	100以上	7	3								1				4					1	2		3
	計	925	57	40	47	49	80	34	36	31	38	54	36	41	543	32	33	53	31	100	83	50	382
その 他の 水利	プール	13	1		1				2		1		1	1	7		1		1	1	2	1	6
	濠池	36	2	4	3				1	2	2	3	1		18	10	4	1	1	2			18
	計	49	3	4	4				3	2	3	3	2	1	25	10	5	1	2	3	2	1	24



火災統計

火災統計 (細目次)

1. 火災の前年比較
2. 管内市町別出火状況
3. 月別火災発生状況
4. 曜日別火災発生状況
5. 時間別火災発生状況
6. 火災発生時の気象状況
7. 地区別火災発生状況
8. 主な出火原因別の出火件数
9. 初期消火活動状況
10. 火災の傾向
11. 火災種別出火件数の推移
12. 過去5年間の死者を生じた火災又は
損害額 2,000 万円以上の火災発生状況

1. 火災の前年比較

令和元年中における当消防組合管内で発生した火災件数は44件で、前年比建物火災9件、車両火災2件の増加、その他の火災8件の減少、林野火災増減なしとなっております。
 損害額にあっては60,212千円で前年比33,906千円の増加となっています。

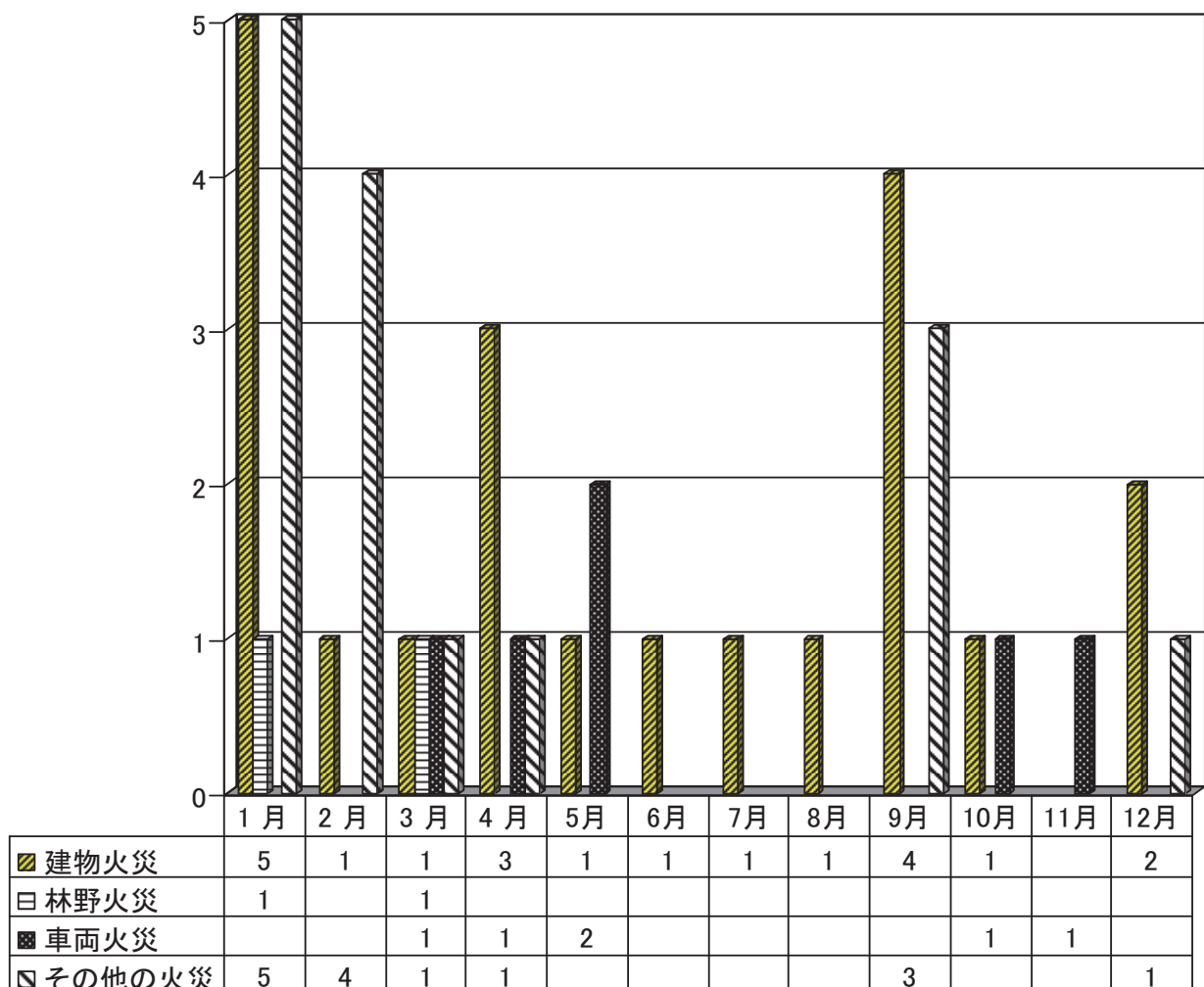
区 分	単位	令和元年 (a)		平成30年 (b)		増減 (△) (a) - (b) = (c)
出 火 件 数	件	44		41		3
建 物 火 災	〃	21	47.7%	12	29.3%	9
林 野 火 災	〃	2	4.5%	2	4.9%	
車 両 火 災	〃	6	13.6%	4	9.8%	2
船 舶 火 災	〃					
航 空 機 火 災	〃					
そ の 他 の 火 災	〃	15	34.1%	23	56.1%	△ 8
焼 損 棟 数	棟	27		20		7
全 焼	〃	10		7		3
半 焼	〃	1				1
部分焼	〃	2		6		△ 4
ぼ や	〃	14		7		7
建物焼損表面積	m ²	186		12		174
〃 床面積	〃	655		409		246
林野焼損面積	a	83		11		72
死 者	人	2		4		△ 2
負 傷 者	〃	5		1		4
り 災 世 帯 数	世帯	12		22		△ 10
全 損	〃	4		3		1
半 損	〃			1		△ 1
小 損	〃	11		7		4
り 災 人 員	人	26		22		4
損 害 額	千円	60,212		26,306		33,906
建 物 火 災	〃	51,973		25,352		26,621
林 野 火 災	〃	204		15		189
車 両 火 災	〃	8,009		440		7,569
その他の火災	〃	26		499		△ 473
出火率(人口1万人当り)		7.4		6.8		0.6

2. 管内市町別出火状況

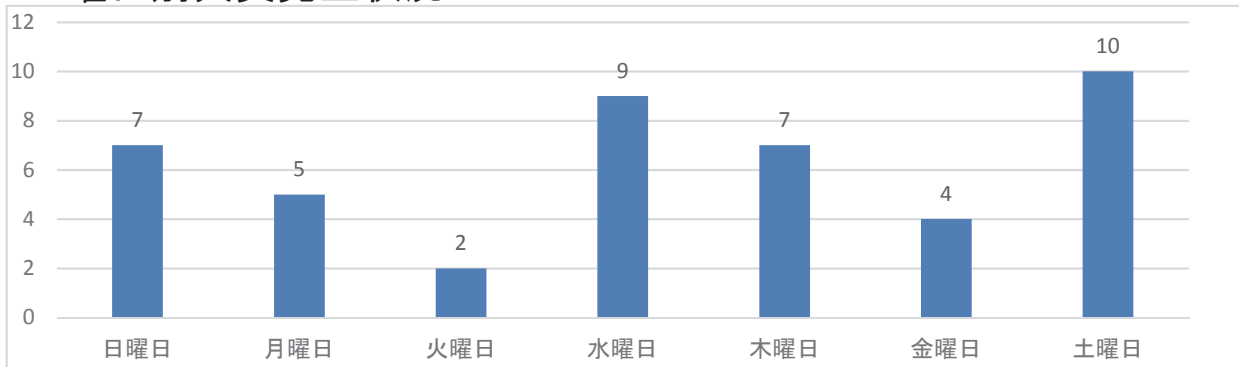
	匝瑳市		横芝光町		計	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
建物火災	8	21,938	13	30,035	21	51,973
林野火災	2	204			2	204
車両火災	4	6,397	2	1,612	6	8,009
その他の火災	12	10	3	16	15	26
計	26	28,549	18	31,663	44	60,212
住民1人当たりの損害額(円)	790		1,342		1,008	

3. 月別火災発生状況

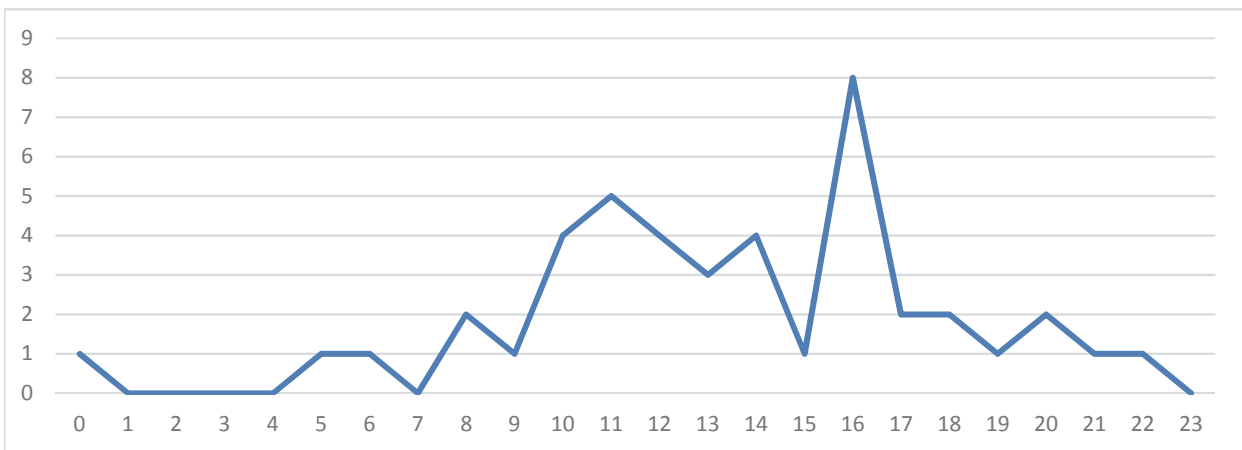
月別の火災発生状況は下記のとおりです。



4. 曜日別火災発生状況



5. 時間別火災発生状況



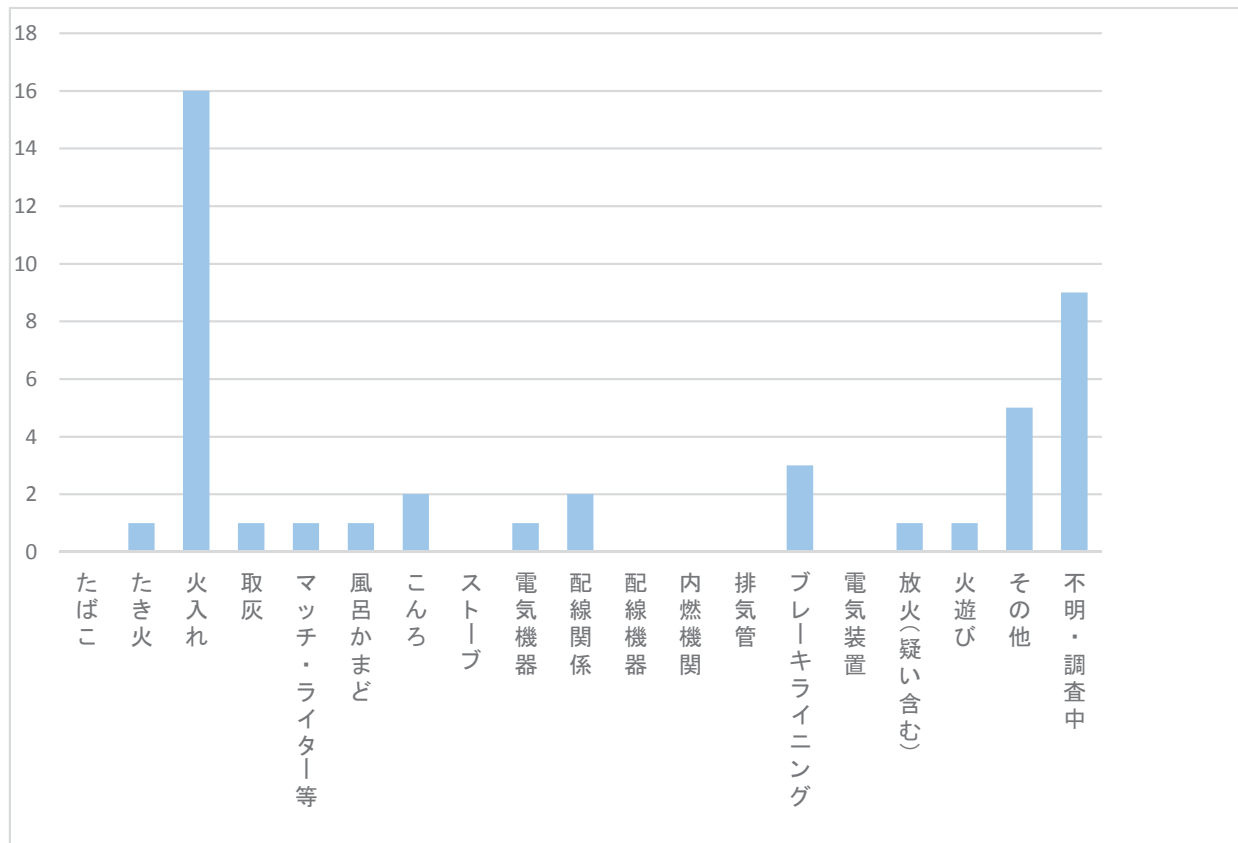
6. 火災発生時の気象状況

月 別		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
天候・風速	天													
	晴	10	3	2	5	2		1	1	6	1	1	2	34
	曇		2	1			1			1	1			6
	雨	1		1		1							1	4
	雪													
	不 明													
風	合 計	11	5	4	5	3	1	1	1	7	2	1	3	44
	1m/s未満		1						1		1	1		4
	1m/s～2m/s	7	1	1	2	1		1		5				18
	2m/s～3m/s	2	2	3	2	2	1			2			3	17
	3m/s～4m/s	1	1		1									3
	4m/s～5m/s	1												1
	5m/s～6m/s													
	6m/s～7m/s													
	7m/s～8m/s													
	8m/s～9m/s										1			1
	9m/s～10m/s													
	10m/s以上													
	不 明													
	合 計	11	5	4	5	3	1	1	1	7	2	1	3	44

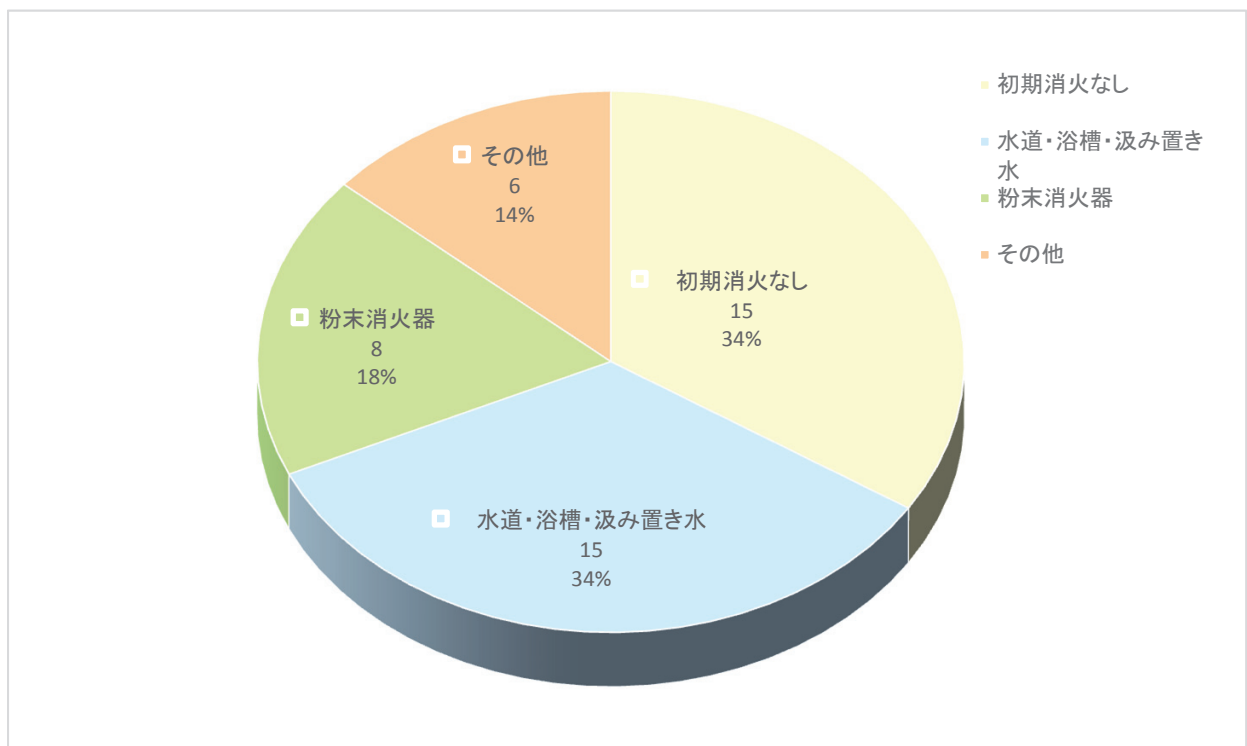
7. 地区別火災発生状況

市 町 別	地 区 別	火 災 種 別				計	損 害 額 (千 円)
		建 物 火 災	林 野 火 災	車 両 火 災	火 そ の 他 災 の		
匝 瑛 市	中 央	2		1		3	1,469
	匝 瑛				2	2	
	吉 田			1	1	2	4,430
	飯 高				2	2	10
	豊 和			1	1	2	9
	椿 海	2	1			3	6,616
	平 和			1	3	4	598
	共 興	1			1	2	14,807
	須 賀	1				1	54
	豊 栄	1	1		1	3	208
	野 田				1	1	
	栄	1				1	348
横 芝 光 町	日 吉						
	南 条						
	東 陽	2				2	67
	白 浜	1				1	73
	大 総	4		1	1	6	27,253
	横 芝	4		1	2	7	1,952
	上 堺	2				2	2,318
計		21	2	6	15	44	60,212

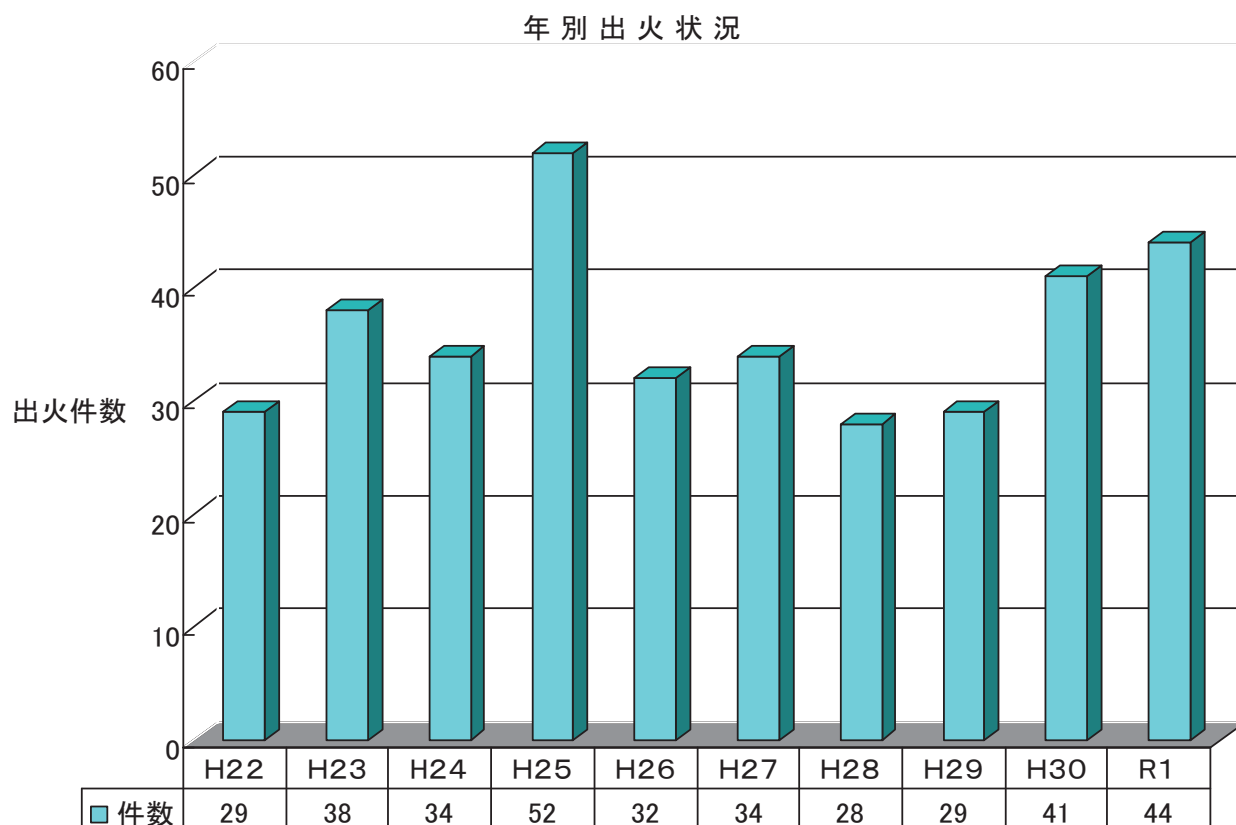
8. 主な出火原因別の出火件数



9. 初期消火活動状況



10. 火災の傾向



年 別		H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	R 1
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	682	1,442	1,318	1,950	748	578	1,394	1,164	409	655
	林 野 (a)	4	87	3	50	6	3	5	1	11	83
住 民 一 人 当 た り の 損 害 額 (円)		544	1,779	933	2,380	748	488	1,516	755	435	1,008
火 災 一 件 当 た り	損 害 額 (千円)	1,235	3,058	1,788	2,955	1,492	903	3,367	1,598	642	1,368
	建 物 (㎡)	52.5	72.1	94.0	84.8	83.1	36.1	107.2	68.5	34.1	23.0
	林 野 (a)	4.0	29.0	3.0	12.5	2.8	3.3	1.7	1.0	5.5	42.0
損 害 額 合 計 (千円)		35,826	116,210	60,800	153,664	47,730	30,688	94,268	46,348	26,306	60,212

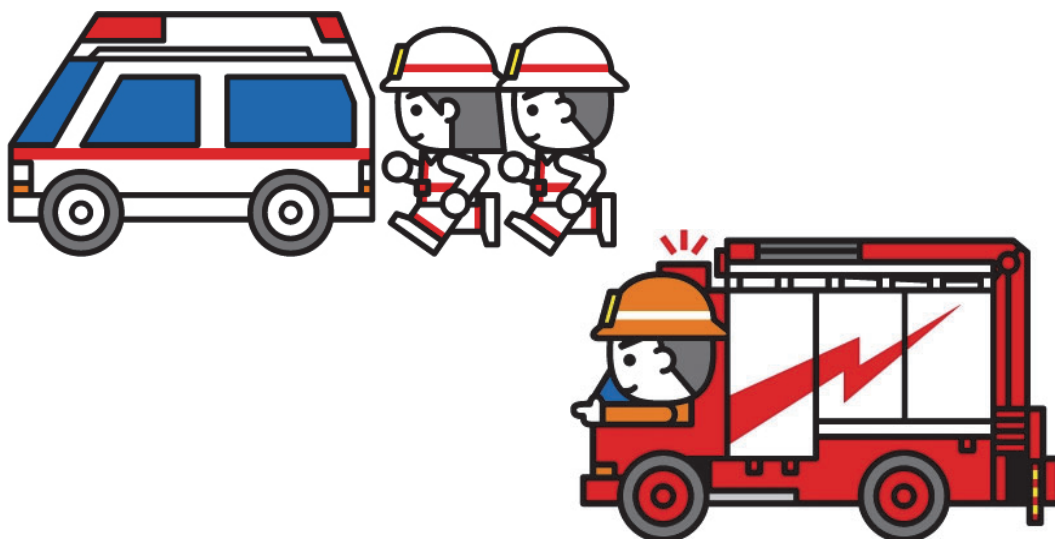
11. 火災種別出火件数の推移

火災種別 年 別	建物火災		林野火災		車両火災		その他の火災	
	件数	指数	件数	指数	件数	指数	件数	指数
平成23年	20	100	3	100	4	100	11	100
平成24年	14	70.0	1	33.3	3	75.0	16	145.5
平成25年	23	115.0	4	133.3	4	100.0	21	190.9
平成26年	9	45.0	2	66.7	2	50.0	19	172.7
平成27年	16	80.0	1	33.3	2	50.0	15	136.4
平成28年	13	65.0	3	100.0	1	25.0	11	100.0
平成29年	17	85.0	1	33.3	1	25.0	10	90.9
平成30年	12	60.0	2	66.7	4	100.0	23	209.1
令和元年	21	105.0	2	66.7	6	150.0	15	136.4

※平成23年を基準年とする。(指数 100)

12. 過去5年間の死者を生じた火災又は損害額2,000万円以上の火災発生状況

発 生 年 月 日	発生場所	出火場所用途	出火原因	焼損面積	死者男女別・年齢
平成27年 3月25日	匝瑳市	専用住宅	ゴミ焼却炉の火の粉による出火	128㎡	
平成29年 2月17日	横芝光町	工場	不明	130㎡	男35歳・女61歳
平成30年 4月 3日	匝瑳市	専用住宅	不明	91㎡	男86歳・女84歳
平成30年 4月 8日	横芝光町	専用住宅	不明	44㎡	男70歳
平成30年 12月11日	匝瑳市	乗用自動車	不明		男69歳
平成31年 1月21日	匝瑳市	専用住宅	不明	43㎡	男76歳
令和元年 11月30日	匝瑳市	乗用自動車	不明		男80歳



救急救助統計

救急救助統計 (細目次)

1. 救急事故種別の推移
2. 月別救急出動状況
3. 市町別出動状況
4. 市町別出動構成比
5. 地区別出動状況
6. 救急搬送人員傷病程度別状況
7. 救急活動医療機関等収容所要時間状況
8. 救急処置実施状況
9. 医療機関別搬送人員
10. 市町別休日当番医照会件数
11. 救急講習会実施状況
12. 特異事故概要（傷病者4名以上）
13. 特別救助隊出動人員・活動人員状況
14. 年別救助活動状況

1. 救急事故種別の推移

区 分 年 別	救 急 事 故 種 別 の 推 移											出 動 件 数	不 搬 送	搬 送 人 員		
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			男	女	計
平成22年	4		5	303	11	24	295	18	39	1,751	235	2,685	258	1,353	1,151	2,504
平成23年	8	2	2	329	25	17	306	14	22	1,728	191	2,644	256	1,289	1,153	2,504
平成24年	2		2	347	28	7	303	19	38	1,809	203	2,758	263	1,319	1,249	2,568
平成25年	8	3	5	343	16	17	327	11	24	1,753	207	2,714	236	1,321	1,218	2,539
平成26年	5		11	311	32	17	325	8	23	1,720	203	2,655	217	1,393	1,094	2,487
平成27年	8		13	298	17	20	375	15	24	1,798	208	2,776	261	1,363	1,198	2,561
平成28年	4		2	276	27	15	346	11	26	1,816	217	2,740	282	1,297	1,198	2,495
平成29年	4	1	6	252	31	10	365	14	26	1,834	197	2,740	242	1,295	1,239	2,534
平成30年	3		1	263	24	17	350	10	29	1,958	230	2,885	303	1,379	1,249	2,628
令和元年	5	4	4	268	31	16	401	7	24	2,070	199	3,029	400	1,377	1,297	2,674
計	51	10	51	2,990	242	160	3,393	127	275	18,237	2,090	27,626	2,718	13,386	12,046	25,494

2. 月別救急出動状況

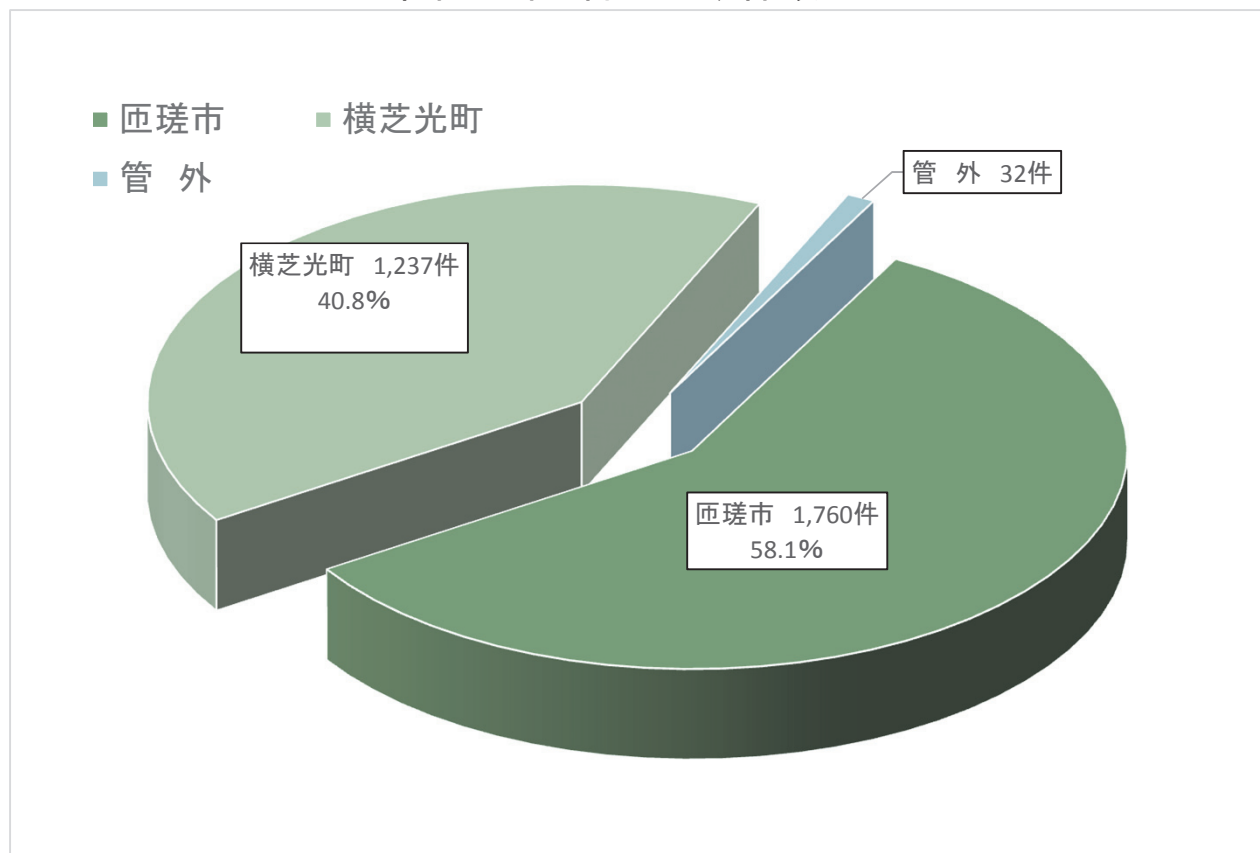
区 分 月 別	救 急 事 故 種 別 の 推 移											出 動 件 数	不 搬 送	搬 送 人 員		
	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			男	女	計
1月	2		1	29	1		34	1	2	229	15	314	31	136	153	289
2月				30	1	1	32	1	2	158	13	238	21	107	113	220
3月	1		1	14	2		26	2		170	16	232	29	103	101	204
4月				22	2	2	30		3	172	11	242	36	100	106	206
5月				20	2	3	32		1	163	13	234	29	97	112	209
6月				27	1	1	33			157	13	232	26	110	100	210
7月				21	2		27	1	4	161	19	235	39	123	94	217
8月			2	21	4	3	35		1	185	18	269	41	123	107	230
9月	1	4		29	6	3	48	2	3	195	21	312	44	151	120	271
10月				26	4	2	37		3	157	25	254	33	110	112	222
11月	1			18	2	1	30		2	178	15	247	34	120	93	213
12月				11	4		37		3	145	20	220	37	97	86	183
計	5	4	4	268	31	16	401	7	24	2,070	199	3,029	400	1,377	1,297	2,674

3. 市町別出動状況

市町村	種 別 件 数	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	一日当たりの 出動割合 (件)
		災	然 災 害	難	通 事 故	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	他	
匝 瑳 市	1,760	2	4	2	166	19	7	228	4	13	1,168	147	4.8
横 芝 光 町	1,237	3		2	100	12	9	172	3	11	875	50	3.4
管 外	32				2			1			27	2	0.1
計	3,029	5	4	4	268	31	16	401	7	24	2,070	199	8.3

4. 市町別出動構成比

令和元年 管内出動件数



5. 地区別出動状況

種 別 地区別		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他	計	
匝 瑛 市	中 央	1			37	3	4	51	2	4	211	95	408	1,760
	匝 瑛				4		2	5			71		82	
	吉 田		1		2			7			27	4	41	
	飯 高				6			13			20	1	40	
	豊 和				8			9		2	60	1	80	
	椿 海	1			9	1		14		3	94	14	136	
	平 和				12	1		26	1		97	2	139	
	共 興		1	1	7			17			90	1	117	
	須 賀				24	2		21	1	1	89	4	142	
	豊 栄		1		13			11		1	85	21	132	
	野 田		1		28	10	1	27		1	192	3	263	
	栄			1	16	2		27		1	132	1	180	
横 芝 光 町	日 吉				3	1		6			31		41	1,237
	南 条							8			40		48	
	東 陽	1			24	1	2	38	1	2	162	23	254	
	白 浜				11		2	28		1	122	1	165	
	大 総	1			8	3	4	18		1	91	2	128	
	横 芝	1			41	5	1	59	2	6	344	21	480	
	上 堺			2	13	2		15		1	85	3	121	
管 外					2			1			27	2	32	
計		5	4	4	268	31	16	401	7	24	2,070	199	3,029	

6. 救急搬送人員傷病程度別状況

種 別 程度別	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	計
死 亡			1	3	1				3	64		72
重 症	3			12	3	1	26			215	35	295
中等症	1	2		58	14	5	163	2	4	944	112	1,305
軽 症		1	2	175	12	11	158	3	5	621	14	1,002
その他												
計	4	3	3	248	30	17	347	5	12	1,844	161	2,674

7. 救急活動医療機関等収容所要時間状況

事故種別	医 療 機 関 に 収 容 す る の に 要 し た 時 間 別 搬 送 人 員						
	10分未満	10～20分	20～30分	30～60分	60～120分	120分以上	計
急 病		3	70	1,301	457	13	1,844
交通事故			8	173	63	4	248
一般負傷		1	15	236	91	4	347
その他		1	16	187	30	1	235
計		5	109	1,897	641	22	2,674

8. 救急処置実施状況

事故種別 処置別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計
対象人員	2,023	278	382	248	2,931
止血	7	7	29	9	52
固定	5	124	40	13	182
気道確保	104	2	6	5	117
人工呼吸	33		6	2	41
胸骨圧迫					
心肺蘇生	83	2	3	5	93
酸素吸入	426	24	33	66	549
保温	549	44	86	66	745
被覆	7	32	90	23	152
在宅療法継続	36		3	1	40
除細動	6			1	7
静脈路確保 (心停止前)	19	2	6		27
静脈路確保 (心停止後)	46		2	1	49
薬剤投与 (アドレナリン)	19		2	1	22
薬剤投与 (ブドウ糖)	11				11
他の応急処置	692	48	103	53	896
血圧測定	1840	271	365	235	2,711
聴診器での心音・呼吸音聴診	381	91	42	27	541
酸素飽和度測定	1899	273	376	236	2,784
心電図	1411	56	96	128	1,691
血糖測定	126				126
計	7,700	976	1,288	872	10,836

9. 医療機関別搬送人員

管 内	人 員	比 率	管 外	人 員	比 率
国 保 匝 瑳 市 民 病 院	379	14.2	国 保 旭 中 央 病 院	1,763	65.9
東 陽 病 院	249	9.3	さんむ医療センター	58	2.2
九十九里ホーム病院	31	1.2	国 保 多 古 中 央 病 院	45	1.7
伊藤脳神経外科医院	5	0.2	成 田 赤 十 字 病 院	28	1.0
は し ば 医 院	4	0.1	東 千 葉 メ デ ィ カ ル	25	0.9
その他の病（医）院	13	0.5	その他の病（医）院	74	2.8
合 計	681	25.5	合 計	1,993	74.5

10. 市町別休日当番医照会件数

月 別 市町村	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十 一 月	十 二 月	合 計
匝 瑳 市	49	24	10	25	25	7	9	15	10	17	15	25	231
横 芝 光 町	6	2	4		6	1	6	3	2	3	3	4	40
管 外							1	1					2
合 計	55	26	14	25	31	8	16	19	12	20	18	29	273
前年の件数	74	37	15	28	35	12	23	29	17	15	25	40	350

11. 救急講習会実施状況

月 別 講習内容	一 月	二 月	三 月	四 月	五 月	六 月	七 月	八 月	九 月	十 月	十一 月	十二 月	合 計
上級救命講習会							1						1
上級救命受講者数							9						9
普通救命講習会		2		2	3	2	3	1	1	2	4	2	22
普通救命受講者数		23		47	53	36	35	1	22	29	43	9	298
応急手当講習	4	1	2	3	9	12	6	3	4	1	3	2	50
応急手当受講者数	152	100	21	55	262	237	99	108	154	14	269	92	1563

12. 特異事故概要(傷病者4名以上)

件 数	発 生 日 時	曜 日	種 別	事 故 の 概 要
1	1 月 8 日	火	11 時 49 分 交 通 事 故	普通乗用車3台による衝突事故(4名)
2	1 月 11 日	金	20 時 50 分 交 通 事 故	軽乗用車同士の追突事故(4名)
3	2 月 1 日	金	4 時 54 分 交 通 事 故	普通乗用車の単独事故(4名)
4	2 月 25 日	月	17 時 55 分 交 通 事 故	普通乗用車と軽自動車の衝突事故(4名)
5	7 月 20 日	土	22 時 34 分 急 病	咽頭痛及び目の腫脹を訴える子供が多数発生(24名)

13. 特別救助隊出動人員・活動人員状況

事故種別 区 分		火 災	交 通	水 難	風 水 害	機 械	建 物 等	ガス酸欠	そ の 他	合 計
出 動 人 員	救 助 隊 員		79	20		7	28	3	13	150
	救 急 隊 員		108	15		6	24	3	9	165
	警 防 隊 員		102	26		11	37	3	11	190
	合 計		289	61		24	89	9	33	505
活 動 人 員	救 助 隊 員		35	14		7	17		3	76
	救 急 隊 員		105	15		6	21	3	9	159
	警 防 隊 員		96	26		11	35	3	11	182
	合 計		236	55		24	73	6	23	417

14. 年別救助活動状況

事 故 種 別		火 災		交 通		水 難		風 水 害		機 械		建物等		ガス酸欠		その他		計		救出人員	
年 別	区 分	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	出 動	救 助	男	女
平 成 22 年				26	15	2				1						3	1	32	16	11	8
平 成 23 年	1			30	23	3	1			2						3	1	39	25	14	11
平 成 24 年				16	10	2	1			2	1	1	1			4	2	25	15	13	5
平 成 25 年				33	19	3		1	1	2	1	6	5			14	5	59	31	18	13
平 成 26 年				30	15	6	1					4	1			13	7	53	24	14	13
平 成 27 年				22	13	8	4			1		1				8	2	40	19	17	2
平 成 28 年				21	13	3	1			2	1	9	7			6	3	41	25	24	14
平 成 29 年				22	14	4	1			1		6	3			7	1	40	19	17	5
平 成 30 年				18	12	3				4	1	3	2	1	1	12	2	41	18	13	8
令 和 元 年				24	3	5	1			2	2	8	4	1		3		43	10	8	2
合 計		1		242	137	39	10	1	1	17	6	38	23	2	1	73	24	413	202	149	81



その他の災害統計



その他の災害統計 (細目次)

1. その他の災害発生状況の概要
2. 市町別その他の災害発生状況
3. 月別災害種別発生状況
4. その他の災害発生の変移
5. 津波の知識

1. その他の災害発生状況の概要

令和元年中におけるその他の災害発生件数は616件です。そのうち全体の78.4%が救急支援活動であり、救急支援活動以外の災害件数は前年より68件の増加となっています。

2. 市町別その他の災害発生状況

市町別 災害種別	匝瑳市	横芝光町	管 外	計
怪 煙 報	13	14		27
危 険 排 除	32	22		32
水 防 活 動	10	1		11
応 急 処 置 活 動	39	5		44
警 戒 活 動				
特 異 災 害		1		1
救 急 支 援 活 動	265	218		483
そ の 他	11	7		18
計	370	268		616

3. 月別災害種別発生状況

月 別 災害種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
怪 煙 報	3		1	2	2	1	1	5	5	5	2		27
危 険 排 除	8	6		8	4	2	4	4	5	6	3	4	54
水 防 活 動										11			11
応 急 処 置 活 動									44				44
警 戒 活 動													
特 異 災 害							1						1
救 急 支 援 活 動	49	44	46	37	39	29	43	33	59	38	31	35	483
そ の 他					2		1		14	1			18
計	60	50	47	47	47	32	50	42	127	61	36	39	638

4. その他の災害発生の推移

年 別 災害種別	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
怪 煙 報	13	7	4	18	6	16	12	12	41	27
危 険 排 除	22	41	23	30	30	20	31	35	48	54
水 防 活 動	9	4		25	6		13			11
応 急 処 置 活 動	4									44
警 戒 活 動			2	7	4	2	2			
特 異 災 害			1					2		1
救 急 支 援 活 動	469	678	649	439	484	562	521	473	476	483
そ の 他	3	4		8	9	21	42	16	5	18
計	520	734	679	527	539	621	621	538	570	638

※救急支援活動にあつては、ドクターヘリ要請を含む。

5. 津波の知識

予想される津波の高さは、通常は5段階の数値で発表します。ただし、地震の規模(マグニチュード)が8を超えるような巨大地震に対しては、その海域における最大の津波想定等をもとに津波警報・注意報が発表されます。その場合、最初に発表する大津波警報や津波警報では、予想される津波の高さを「巨大」や「高い」という言葉で発表して、非常事態であることが伝えられます。

このように予想される津波の高さを「巨大」などの言葉で発表した場合、その後、地震の規模が精度よく求められた時点で津波警報を更新し、予想される津波の高さも数値で発表されます。

津波注意報・津波警報の種類

種類	発表基準	発表される津波		想定される被害と とるべき行動
		数値での発表 (津波の高さ予想の区分)	巨大地震 の場合の 発表	
津波 注意 報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上、1m以下の場合であって、津波による災害のおそれがある場合。	1m (0.2m ≤ 予想高さ ≤ 1m)	表記しない	海の中では人は速い流れに巻き込まれ、また、養殖いかだが流失し小型船舶が転覆します。ただちに海から上がって、海岸から離れてください。
津波 警報	予想される津波の高さが高いところで1mを超え、3m以下の場合。	3m (1m < 予想高さ ≤ 3m)	高 い	標高の低いところでは津波が襲い、浸水被害が発生します。人は津波による流れに巻き込まれます。ただちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
大津 波警 報	予想される津波の高さが高いところで3mを超える場合。	5m (3m < 予想高さ ≤ 5m)	巨 大	木造家屋が全壊・流失し、人は津波による流れに巻き込まれます。ただちに海岸や川沿いから離れ、高台や避難ビルなど安全な場所へ避難してください。
		10m (5m < 予想高さ ≤ 10m)		
		10m超 (10m < 予想高さ)		

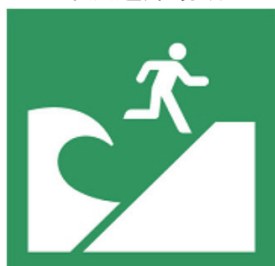
※ 気象庁公開データより

避難のポイント

1. 強い揺れや長い揺れを感じたら、ただちに海岸や河川から遠く離れ、より高い場所を目指し避難
2. 揺れを感じなくても、テレビ・ラジオ・防災行政無線などで津波警報や大津波警報を聞いたら、ただちに避難
3. 津波は繰り返し襲ってくるので、津波警報等が解除されるまで避難を継続
4. 想定にとらわれず、各自最善をつくす

JIS化された津波の図記号

津波避難場所

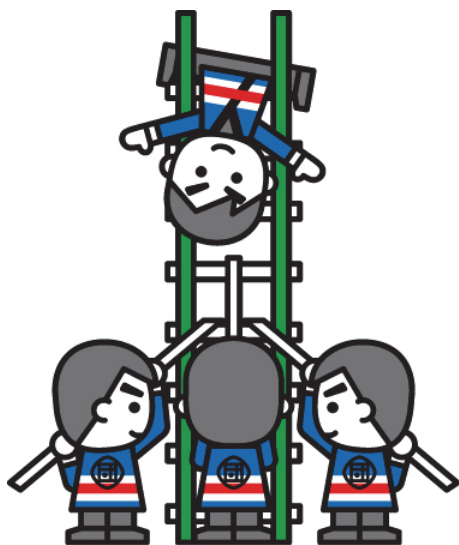


津波避難ビル



津波注意





消防団関係

消防団関係 (細目次)

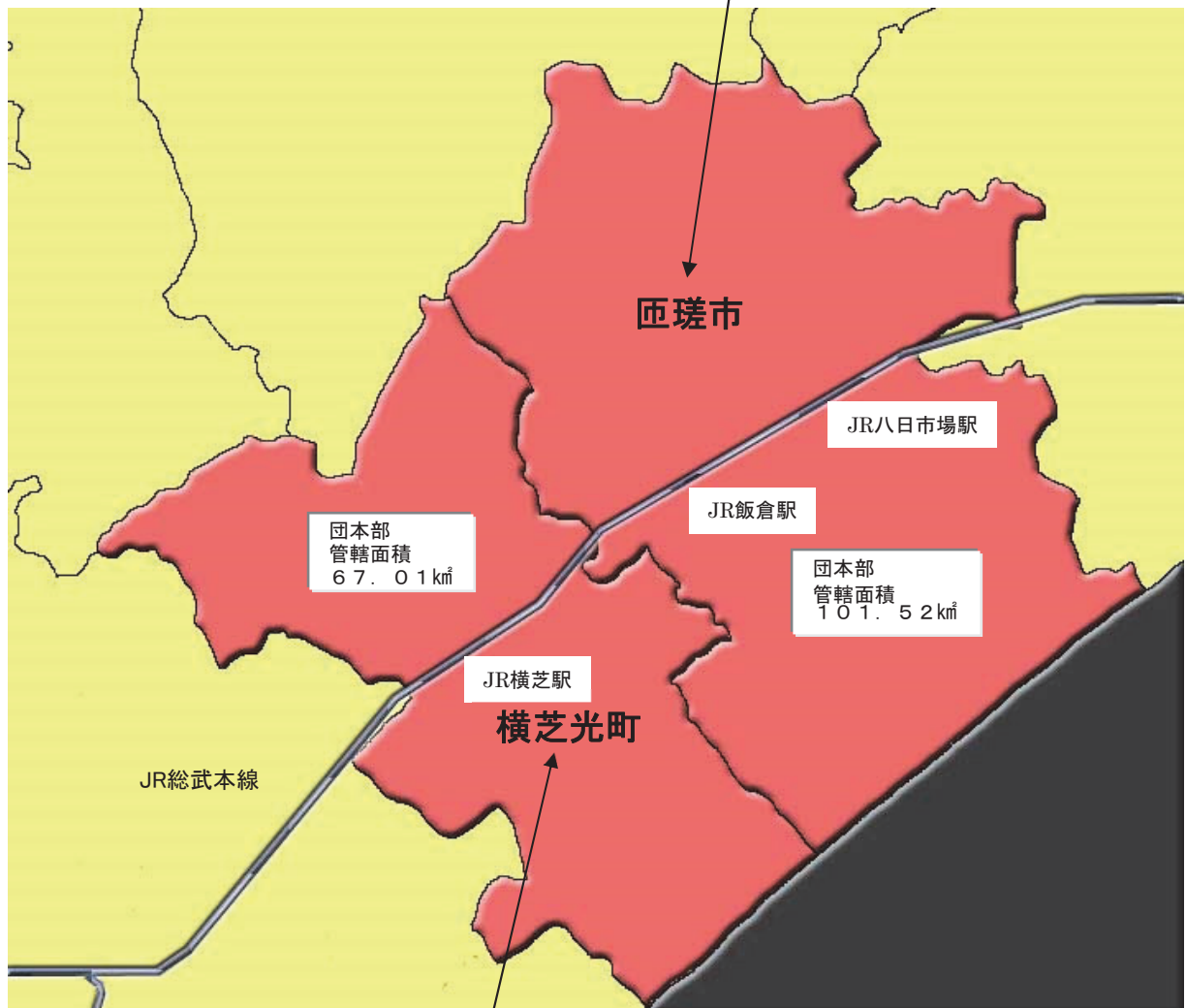
1. 消防団の概要・分布図
2. 消防団の組織
3. 消防団員と消防ポンプ1台当りの割合
4. 歴代消防団長
5. 消防団員報酬支給状況
6. 消防団助成金・費用弁償
7. 消防団機械現勢
8. 市町別機械保有状況
9. 市町別消防団員配置状況
10. 消防団保有機械性能表
11. 消防団保有ポンプ経過年数状況
12. 消防団員の処遇と表彰制度

1. 消防団の概要・分布図

消防組合構成各市町の消防団は、長い歴史と伝統に培われ郷土愛護の精神により火災、風水害等あらゆる災害から住民の生命、身体、財産を守るため、平素から本業を持ちながら、地域住民の期待に応えるため規律訓練をはじめ、ポンプ操法や各種消防訓練に積極的に参加し、有事の際には、身を挺して火災現場やその他の災害現場において活躍しています。

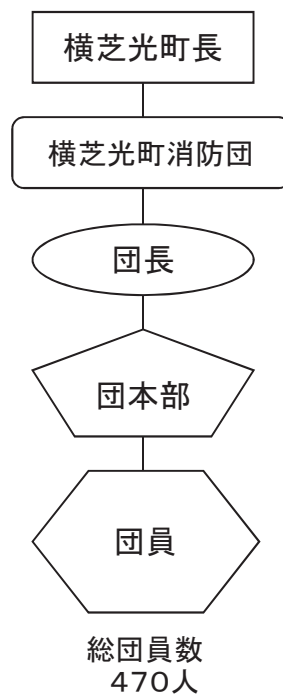
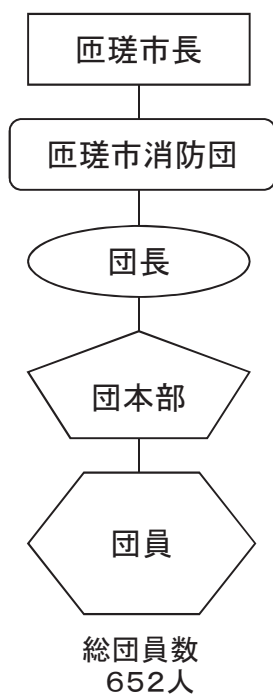
また各市町とも消防力の充実には特に力を入れており、平成31年4月1日現在における消防団員数は1,111人、保有ポンプ台数67台で、地域住民の消防団に対する期待は非常に大きなものがあります。

匝 瑳 市 消 防 団			
団 員 数	652 名	分 団 数	12 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	3 台	普 通 ポ ン プ 車	7 台
水槽付小型動力ポンプ積載車	12 台	小型動力ポンプ積載車	19 台



横 芝 光 町 消 防 団			
団 員 数	459 名	分 団 数	8 分団
水 槽 付 ポ ン プ 車	1 台	普 通 ポ ン プ 車	8 台
水槽付小型動力ポンプ積載車	3 台	小型動力ポンプ積載車	14 台

2. 消防団の組織



3. 消防団員と消防ポンプ1台当りの割合

区分 消防団別	消防団員1人当り			消防ポンプ1台当り		
	人口	世帯数	面積(km ²)	人口	世帯数	面積(km ²)
匝瑳市消防団	55.9	22.3	0.16	889	355	2.48
横芝光町消防団	51.8	21.2	0.15	914	374	2.58
平均	53.8	21.8	0.15	902	364	2.53

4. 歴代消防団長

匝 瑳 市 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	及 川 重 幸 (平成 18 . 1 ~)
2	藤 井 嘉 徳 (平成 18 . 4 ~)
3	太 田 康 晴 (平成 20 . 4 ~)
4	子 安 馨 (平成 22 . 4 ~)
5	鈴 木 淳 一 (平成 24 . 4 ~)
6	石 田 進 康 (平成 26 . 4 ~)
7	秋 山 忠 史 (平成 30 . 4 ~)

横 芝 光 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	伊 藤 弘 行 (平成 18 . 3 ~)
2	椎 名 孝 次 (平成 22 . 4 ~)
3	須 合 一 嘉 (平成 30 . 4 ~)

(旧)八 日 市 場 市 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	山 崎 豊 (昭和 29 . 7 ~)
2	江波戸 儀 助 (昭和 31 . 4 ~)
3	越 川 好 雄 (昭和 33 . 4 ~)
4	石 毛 茂 一 (昭和 43 . 4 ~)
5	鈴 木 敏 夫 (昭和 53 . 4 ~)
6	岩 瀬 藤 作 (平成 2 . 4 ~)
7	畔 蒜 晴 夫 (平成 6 . 4 ~)
8	藤 井 嘉 徳 (平成 16 . 4 ~)

(旧)野 栄 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	宇 井 吉 蔵 (昭和 29 . 7 ~)
2	及 川 光 (昭和 31 . 4 ~)
3	林 常太郎 (昭和 33 . 4 ~)
4	熱 田 正 (昭和 58 . 4 ~)
5	小 川 美 朋 (昭和 62 . 7 ~)
6	江波戸 章 夫 (平成 5 . 5 ~)
7	及 川 重 幸 (平成 9 . 5 ~)

(旧)光 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	越 川 増荒男 (昭和 29 . 5 ~)
2	市 田 慎 治 (昭和 31 . 2 ~)
3	越 川 伸 (昭和 33 . 1 ~)
4	椎 名 洋 (昭和 36 . 2 ~)
5	信田 市郎左衛門 (昭和 38 . 4 ~)
6	加 瀬 英 治 (昭和 42 . 4 ~)
7	森 真 一 (昭和 44 . 4 ~)
8	土 屋 政 治 (昭和 54 . 4 ~)
9	石 川 實 (昭和 60 . 4 ~)
10	大 木 啓 司 (平成 7 . 4 ~)
11	深 田 正 一 (平成 13 . 4 ~)

(旧)横 芝 町 消 防 団

代	消 防 団 長 (就 任 年 月)
初	伊 藤 辰 男 (昭和 30 . 2 ~)
2	椎 名 登 (昭和 33 . 2 ~)
3	市 原 茂 雄 (昭和 43 . 2 ~)
4	浅 野 満 (昭和 51 . 2 ~)
5	石 井 春 雄 (昭和 55 . 4 ~)
6	平 山 和 夫 (昭和 59 . 4 ~)
7	小 柴 長 通 (昭和 63 . 4 ~)
8	伊 能 央 (平成 4 . 4 ~)
9	實 川 辰 雄 (平成 8 . 4 ~)
10	若 梅 喜 作 (平成 10 . 4 ~)

5. 消防団員報酬支給状況

階級別 団別		団 長	副 団 長	本 部 付	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 員	計
匝 瑳 市 消 防 団	団 員 数(人)	1	4	8	12	15	41	82	489	652
	1人当り報酬(千円)	105	71	56	56	38	32	24	20	15,139
横 芝 光 町 消 防 団	団 員 数(人)	1	5	8	8	8	26	130	273	459
	1人当り報酬(千円)	142.2	106.4	65	65	53.8	42.6	23.5	20	11,767

6. 消防団助成金・費用弁償

区分 団別	分団運営費		施設整備費	1回当りの出動手当額		
				火災出場	警戒出場	演習訓練出場
匝 瑳 市 消 防 団	1分団当り 年額		—			
	(4カ部以下) 90,000円			1人当り 1,000円以内	1人当り 1,000円以内	1人当り 1,000円以内
	(5カ部以上) 180,000円					
	団本部 年額 150,000円					
横 芝 光 町 消 防 団	普通ポンプ(1部当り) 50,000円		—	1部当り	1部当り	
	積載車 (1部当り) 40,000円			(出場)2,800円	(火災)2,800円	1部当り 5,600円
	団本部 年額 200,000円			(放水)2,800円	(災害)5,600円	

7. 消防団機械現勢

	水 槽 付 ポンプ車	普 通 ポンプ車	水 槽 付 小 型 動 力 ポンプ 積 載 車	小 型 動 力 ポ ン プ 積 載 車	計
匝 瑳 市	3	7	12	19	41
横 芝 光 町	1	8	3	14	26
計	4	15	15	33	67

※他に横芝光町は消防団本部に小型動力ポンプ付水槽車を1台保有

8. 市町別機械保有状況

団別	ポンプ種別		水 槽 付	普 通	水 槽 付 小 型	小 型 動 力	計			
	級別	分団別	ポンプ車	ポンプ車	積 載 車	積 載 車				
			A-2	A-2	B-2	B-3			B-2	B-3
匝 瑳 市	中 央 分 団		1	4				1	6	41
	匝 瑳 分 団					1		2	3	
	豊 栄 分 団					1		1	2	
	吉 田 分 団					1		1	2	
	飯 高 分 団					1		1	2	
	豊 和 分 団					2		1	3	
	椿 海 分 団					1		3	4	
	平 和 分 団					1		3	4	
	共 興 分 団					1		1	2	
	須 賀 分 団					1		1	2	
	野 田 分 団		1	1		1		3	6	
	栄 分 団		1	2		1		1	5	
横 芝 光 町	第 1 分 団			1			3		4	26
	第 2 分 団			1		2			3	
	第 3 分 団			2			1		3	
	第 4 分 団		1	1	1		2		5	
	第 5 分 団						2		2	
	第 6 分 団						2		2	
	第 7 分 団			2			2		4	
	第 8 分 団			1			1	1	3	
計		4	15	1	14	13	20	67		
				15		33				

※他に横芝光町は消防団本部に小型動力ポンプ付水槽車を1台保有

9. 市町別消防団員配置状況

階級別		団	副	本	分	副	部	班	団		
団別	分団別	長	長	付	長	長	長	長	員	計	
匝 市	団 本 部	1	4	8						13	652
	中 央 分 団				1	2	6	12	59	80	
	匝 瑳 分 団				1	1	3	6	31	42	
	豊 栄 分 団				1	1	2	4	30	38	
	吉 田 分 団				1	1	2	4	28	36	
	飯 高 分 団				1	1	2	4	27	35	
	豊 和 分 団				1	1	3	6	29	40	
	椿 海 分 団				1	1	4	8	34	48	
	平 和 分 団				1	1	4	8	35	49	
	共 興 分 団				1	1	2	4	30	38	
	須 賀 分 団				1	1	2	4	30	38	
	野 田 分 団				1	2	6	12	90	111	
	栄 分 団				1	2	5	10	66	84	
横 芝 光 町	団 本 部	1	5	8						14	459
	第 1 分 団				1	1	4	20	41	67	
	第 2 分 団				1	1	3	15	24	44	
	第 3 分 団				1	1	3	15	23	43	
	第 4 分 団				1	1	5	25	43	75	
	第 5 分 団				1	1	2	10	28	42	
	第 6 分 団				1	1	2	10	27	41	
	第 7 分 団				1	1	4	20	55	81	
	第 8 分 団				1	1	3	15	32	52	
計		2	9	16	20	23	67	212	762	1,111	

10. 消防団保有機械性能表

匝 瑳 市

区分 分団別	団員数	管轄区域（地区名）	ポンプ車両別			ポンプ性能		
			種別	年式	車種	級別	製作所別	年式
中央分団	第一部	仲町、砂原	普通四輪	H 21	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 21
	第二部	上出羽、下出羽	普通四輪	H 24	トヨタダイナ	A 2	ナカムラ消防化学	H 24
	第三部	田町、西本町、若潮町	普通四輪	H 25	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 24
	第四部	万町、東本町、福富町、横町	水槽付普通四輪	H 31	日野デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 31
	第五部	籠部田、富谷、下富谷	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 22
	第六部	米倉、米倉新田	普通四輪	H 20	日野デュトロ	A 2	モリタ	H 19
匝瑳分団	第一部	生尾、山桑、宮本、長瀬	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 20
	第二部	42 松山、中台	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 22
	第三部	長岡、大浦（堀之内、宮和田）	水槽付積載車	H 30	三菱キャンター	B 3	トハツ	H 30
豊栄地区	第一部	飯倉、時曾根、貝塚	水槽付積載車	R 1	いすゞエルフ	B 3	トハツ	R 1
	第二部	38 木積、富岡、田久保、久方、亀崎、新	積載車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 23
吉田分団	第一部	吉田（住方、谷、江川、蒲野）	積載車	H 30	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 30
	第二部	36 吉田（新町、栄、城新田）、八辺 入山崎、南山崎、南神崎	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
飯高分団	第一部	35 飯高（仲台、公崎、城下） 小高	水槽付積載車	H 12	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 12
	第二部	安久山、金原、片子、大堀	積載車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 21
豊和分団	第一部	飯塚	水槽付積載車	H 31	日野デュトロ	B 3	トハツ	H 31
	第二部	40 大寺	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	トハツ	H 19
	第三部	内山	積載車	H 29	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 29
海分団	第一部	椿（向新久、宿、八重崎、仲見江 仲新久、五正部、天神）	積載車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 25
	第二部	48 春海（蓮入、廿一町、瀬戸谷） 椿（分野、東八丁歩、柳田、学校町）	水槽付積載車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富士重工	H 11
	第三部	春海（押角、四軒町、舟戸町、 東町、仲町、寄島、沖）	積載車	H 30	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 30
	第四部	春海（日之出町、栄町、緑町、 水神町）	積載車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	トハツ	H 22

区分 分団別	団 員 数	管 轄 区 域 (地 区 名)	ポ ン プ 車 両 別			ポ ン プ 性 能		
			種 別	年式	車 種	級別	製 作 所 別	年式
平和分団	第一部	平木(御門、仲才、藤四郎野、川向、荻曾根)	積 載 車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 25
	第二部	平木(靱内、荒匂、大街道)荻野	積 載 車	H 29	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 29
	第三部	東谷	積 載 車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 21
	第四部	上谷中(新宿、上谷、下谷)	水 槽 付 積 載 車	H 10	ニッサンアトラス	B 3	富 士 重 工	H 10
共興分団	第一部	吉崎、長谷	水 槽 付 積 載 車	H 12	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 12
	第二部	西小笹、東小笹、登戸	積 載 車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 21
須賀分団	第一部	横須賀、高	水 槽 付 積 載 車	H 11	ニッサンアトラス	B 3	富 士 重 工	H 11
	第二部	蕪里 高野(笹曾根、戸田、中高野)	積 載 車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 23
野田分団	第一部	大根畑、鯨橋、前古屋、高土内後里、内裏丘	積 載 車	H 22	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 22
	第二部	大坪、上の馬場、御城、古町、宮前西宿、新生、松山丸の内	水 槽 付 普 通 四 輪	H 29	日 野 デ ュ ト ロ	A 2	ナ カ ム ラ 消 防 化 学	H 29
	第三部	釜前、野手浜全域	積 載 車	H 24	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 23
	第四部	今泉丘全域	水 槽 付 積 載 車	H 20	三 菱 キ ャ ン タ ー	B 3	ト ー ハ ツ	H 19
	第五部	今泉浜全域	普 通 四 輪	R 1	い す ゞ エ ル フ	A 2	ナ カ ム ラ 消 防 化 学	R 1
	第六部	新堀丘浜全域	積 載 車	H 25	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 25
栄分団	第一部	川辺上方	積 載 車	H 21	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 20
	第二部	堀川丘全域	水 槽 付 積 載 車	H 20	三 菱 キ ャ ン タ ー	B 3	ト ー ハ ツ	H 19
	第三部	中郷、新田、和田高松、川辺浜	普 通 四 輪	H 12	三 菱 キ ャ ン タ ー	A 2	畠 山 ポ ン プ	H 12
	第四部	栢田丘全域	水 槽 付 普 通 四 輪	H 31	日 野 デ ュ ト ロ	A 2	ナ カ ム ラ 消 防 化 学	H 31
	第五部	栢田浜、堀川浜	普 通 四 輪	H 10	三 菱 キ ャ ン タ ー	A 2	日 本 ド ラ イ	H 10

横 芝 光 町

区 分 分団別		団員数	管 轄 区 域（ 地 区 名 ）	ポ ン プ 車 両 別			ポ ン プ 性 能		
				種 別	年式	車 種	級別	製 作 所 別	年式
第1分団	第1部	65	立会、南川岸	積 載 車	H 24	いすゞエルフ	B 2	ト ー ハ ツ	H 24
	第2部		三本松、屋形荒場、宮前、南	積 載 車	H 28	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	H 28
	第3部		新島	積 載 車	H 30	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	H 30
	第4部		北清水	普 通 四 輪	H 30	いすゞエルフ	A 2	G M いちはら	H 30
第2分団	第1部	46	栗山	水槽付積載車	H 21	三菱キャンター	B 3	ト ー ハ ツ	H 21
	第2部		鳥喰	水槽付積載車	H 20	三菱キャンター	B 3	ト ー ハ ツ	H 20
	第3部		東町	普 通 四 輪	R 1	日 野 デュトロ	A 2	G M いちはら	R 1
第3分団	第1部	44	本町	普 通 四 輪	H 28	日 野 デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 28
	第2部		古川、両国新田	積 載 車	H 26	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	H 26
	第3部		上町	普 通 四 輪	H 29	いすゞエルフ	A 2	ナカムラ消防化学	H 29
第4分団	第1部	80	坂田、於幾、寺方、曾根合、小堤	積 載 車	H 26	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	H 26
	第2部		町原、木戸台	水槽付積載車	H 16	ニッサンアトラス	B 2	富 士 ロ ビ ン	H 16
	第3部		谷台、牛熊	積 載 車	H 9	トヨタトヨエース	B 2	ト ー ハ ツ	H 14
	第4部		中台	普 通 四 輪	H 26	日 野 デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 26
	第5部		遠山、姥山、長倉、取立	普 通 四 輪	H 24	日 野 デュトロ	A 2	ナカムラ消防化学	H 24
第5分団	第1部	42	篠本1区、2区、3区	積 載 車	H 14	トヨタハイエース	B 2	富 士 ロ ビ ン	H 14
	第2部		新井、宝米、二又	積 載 車	H 13	トヨタハイエース	B 2	富 士 ロ ビ ン	H 13
第6分団	第1部	42	母子、小田部、台、小川台	積 載 車	H 11	トヨタハイエース	B 2	ト ー ハ ツ	H 11
	第2部		富下、傍示戸、虫生、芝崎	積 載 車	H 12	トヨタトヨエース	B 2	富 士 ロ ビ ン	H 12
第7分団	第1部	81	橋場、桑郷、西高野	普 通 四 輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日 本 機 械	H 19
	第2部		古屋、宮内	普 通 四 輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日 本 機 械	H 19
	第3部		入、谷中	積 載 車	R 1	ニッサンアトラス	B 2	ト ー ハ ツ	R 1
	第4部		作間内、篠原、原方	積 載 車	H 12	トヨタトヨエース	B 2	富 士 ロ ビ ン	H 12
第8分団	第1部	56	長塚、木戸、五ノ神	積 載 車	H 20	ニッサンアトラス	B 3	ト ー ハ ツ	H 20
	第2部		白磯、関、辻	普 通 四 輪	H 19	いすゞエルフ	A 2	日 本 機 械	H 19
	第3部		尾垂5区、6区	積 載 車	H 16	トヨタトヨエース	B 2	富 士 ロ ビ ン	H 16
団本部		14	町内全域	水 槽 車	H 27	日野レンジャー	B 2	日 本 機 械 （ ト ー ハ ツ ）	H 27

11. 消防団保有ポンプ経過年数状況

区 分		経 過 年 数															総 計		
		1 年 未 満	1 年 以 上	2 "	3 "	4 "	5 "	6 "	7 "	8 "	9 "	10 "	11 "	12 "	13 "	14 "			15 "
匝 瑳 市	水 槽 付 ポ ン プ 車		2		1													3	41
	普 通 ポ ン プ 車	1							1	1			1	1			2	7	
	水槽付小型動力ポンプ積載車	1	1	1										3			6	12	
	小型動力ポンプ積載車		2	2					3	3		4	5					19	
横 芝 光 町	水 槽 付 ポ ン プ 車				1													1	26
	普 通 ポ ン プ 車	1		1		1		1					2				2	8	
	水槽付小型動力ポンプ積載車										1	1				1		3	
	小型動力ポンプ積載車	1	1		2		1				1				1		7	14	
総 数	水 槽 付 ポ ン プ 車		2		2													4	67
	普 通 ポ ン プ 車	2		1		1		1	1	1			3	1			4	15	
	水槽付小型動力ポンプ積載車	1	1	1							1	1		3		1	6	15	
	小型動力ポンプ積載車	1	3	2	2		1		3	3	1	4	5		1		7	33	

※ 1 経過年数は、令和元年度を基準として、年数算定する。

※ 2 車両とポンプの経過年数が異なる場合は、車両の経過年数により区分する。

12. 消防団員の処遇と表彰制度

平成31年4月1日現在、全国の消防職団員数は997,420人、この約83%に当たる831,982人が消防団員である。消防団は、初期消火、残火処理活動を行っているほか、大規模災害には、災害防ぎよのため多数の団員が動員され活動している。さらに、火災予防の面でも、住民指導、巡回広報、特別警戒等多面的活動を行っており、地域の消防防災の要となっている。

消防団員は、自らの手で災害から郷土を守るため献身的な活動を行っていることにかんがみ、この労苦に報いるよう報酬、出動手当、公務災害補償、賞じゅつ金、退職報償金制度等の充実並びに叙勲、各種表彰制度の確立などが講じられている。

消防団員の処遇について

(1) 報酬・出動手当

市町村条例に基づき、消防団活動の労苦に報いるための報酬及び出動した場合の費用弁償としての出動手当を支給する。

(2) 公務災害補償

消防組織法及び条例に基づき、公務上の災害によって被った損害を補償するもので、療養補償、休業補償、傷害補償年金、障害補償、介護補償、遺族補償及び葬祭補償の制度が設けられている。

(3) 福祉事業

公務災害補償を受ける被災団員又はその遺族の福祉に関して行う福祉事業であり、外科後処置、補装具、リハビリテーション、療養生活の援護、介護の援護、就学の援護等を行う。

(4) 退職報償金

消防団員が退職した場合、階級及び年数に応じ、条例に基づき退職報償金を支給する。

令和元年度	階級	勤務年数					
		5年以上	10年以上	15年以上	20年以上	25年以上	30年以上
	団長	239,000	344,000	459,000	594,000	779,000	979,000
	副団長	229,000	329,000	429,000	534,000	709,000	909,000
	分団長	219,000	318,000	413,000	513,000	659,000	849,000
	副分団長	214,000	303,000	388,000	478,000	624,000	809,000
	部長・班長	204,000	283,000	358,000	438,000	564,000	734,000
	団員	200,000	264,000	334,000	409,000	519,000	689,000

※平成26年4月1日からは、消防団員等公務災害補償等責任共済等に関する法律施行令の一部を改正する政令（平成26年政令第56号）による。

消防表彰制度

(1) 叙位・叙勲・褒章

日本国憲法に基づく国の栄典として、叙位、叙勲及び褒章がある。

(2) 内閣総理大臣表彰

安全功労者表彰と防災功労者表彰があり、消防庁長官表彰の受賞者のうち、特に功労顕著な者に表彰する。

(3) 消防庁長官表彰

功労章、永年勤続功労章、表彰旗（竿頭綬）、特別功労章、顕功章、功績章、顕彰状、表彰状、安全功労者表彰、防災功労者表彰等がある。

(4) 退職消防団員報償

永年勤続した消防団員の退職時に消防庁長官から賞状と銀杯が授与される。

(5) 消防庁長官褒状・消防庁長官感謝状

災害時に住民の安全確保等に功労顕著な消防機関等に消防庁長官褒状、消防発展に協力し功績顕著な団体等に消防庁長官感謝状が授与される。

(6) 地方自治体等の表彰

功労又は功績に応じ知事表彰、防災危機管理部長表彰、市町村長表彰、消防団長表彰等がある。

(7) 消防協会長の表彰

功労又は功績に応じ日本消防協会長表彰、県消防協会長表彰、支部長表彰等がある。

火事と救急・救助は

119番

FAXによる緊急通報

119番

Net119等 (事前登録制 問い合わせ 0479-72-0119)

火災の問い合わせは

0479-73-3500

〒289-2146 千葉県匝瑳市八日市場木715番地

消 防 本 部

消防署 TEL: 0479-72-0119 e-mail: sosa@sosa119.jp
総務課 TEL: 0479-72-1915 e-mail: somu@sosa119.jp
FAX: 0479-73-6339

匝瑳消防署

予防課 TEL: 0479-72-1916 e-mail: yobo@sosa119.jp
警防課 TEL: 0479-72-1917 e-mail: keibo@sosa119.jp
(指令班) TEL: 0479-72-0119 e-mail: shirei@sosa119.jp
FAX: 0479-72-1119

ホームページURL:<http://www.sosa119.jp>

〒289-1732 千葉県山武郡横芝光町横芝1164番地1

横芝光消防署

TEL: 0479-80-0119 e-mail: yokoshiba@sosa119.jp

FAX: 0479-82-7395

匝瑳消防署
野 栄 分 署

〒289-3182 千葉県匝瑳市今泉6521番地8

TEL: 0479-67-1119 e-mail: nosaka@sosa119.jp

FAX: 0479-67-5868

千葉県防災行政無線番号

622-721